

新入社員が現場に出てから「もっと学びたかった」と感じたことは？
新入社員研修の現状から、これからの新人教育を読み解く

新入社員研修に関するアンケート調査



目次

新入社員研修に関するアンケート調査

- 近年の研修受講者への調査結果
- 人事担当者への調査結果

【サービス紹介】新入社員研修に活かせる！ライトワークスのeラーニング

会社概要

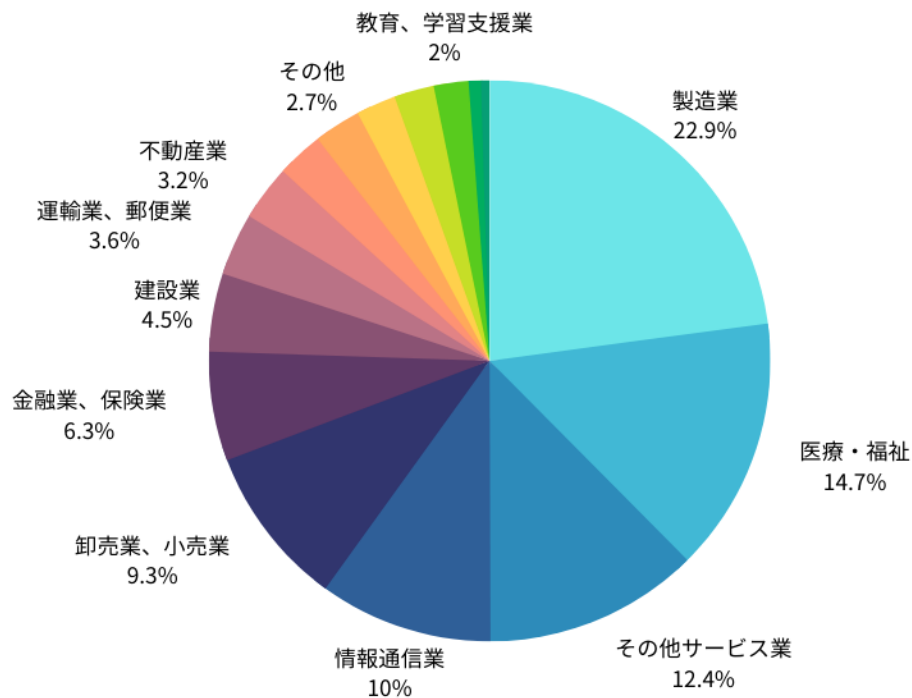
新入社員研修に関する調査結果

- 近年の研修受講者への調査

調査概要

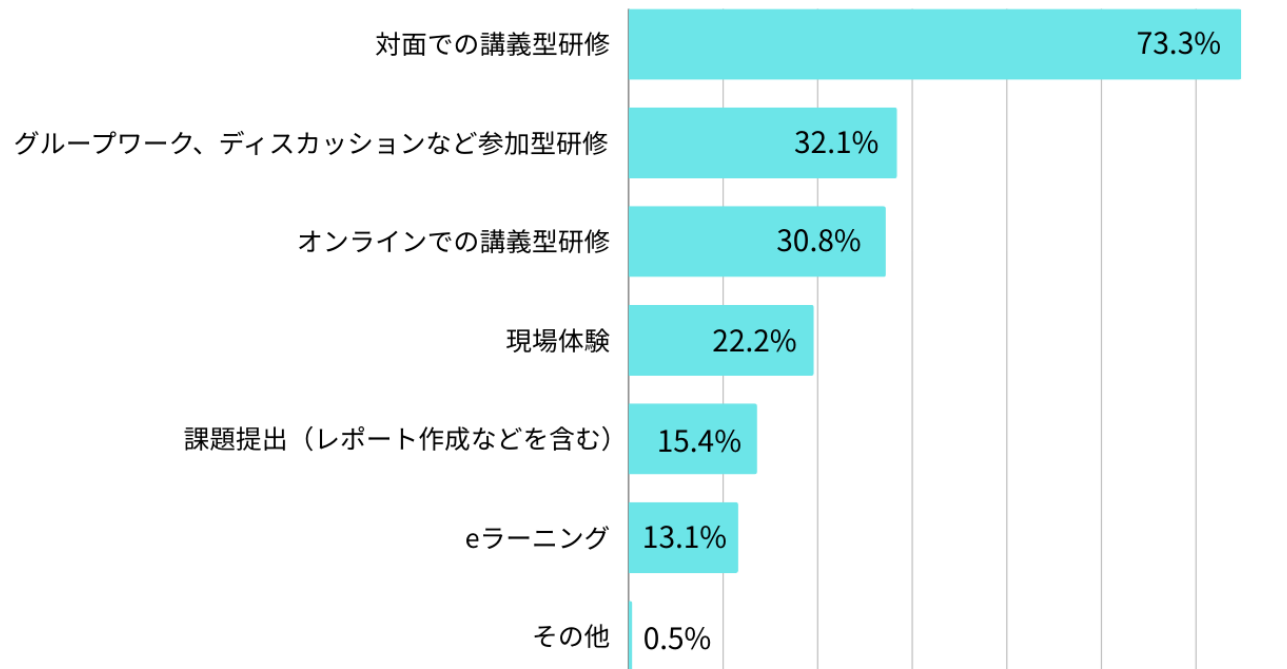
- ・ 調査対象：高等学校・専門学校・短期大学・大学・大学院を卒業し、新入社員研修が実施されている民間企業へ就職した本年22歳～24歳の男女
- ・ 調査期間：2023年10月23日～10月24日
- ・ 調査方法：インターネット調査
- ・ 有効回答数：442件（男性：221件、女性：221件）
- ・ 実施機関：株式会社ライトワークス

業種	回答者割合
製造業	22.9%
医療・福祉	14.7%
その他サービス業	12.4%
情報通信業	10.0%
卸売業、小売業	9.3%
金融業、保険業	6.3%
建設業	4.5%
運輸業、郵便業	3.6%
不動産業	3.2%
その他団体	2.7%
その他	2.7%
電気・ガス・熱供給・水道業	2.3%
飲食、宿泊業	2.3%
教育、学習支援業	2.0%
農林水産業	0.7%
公務	0.5%



新入社員研修の実施形式

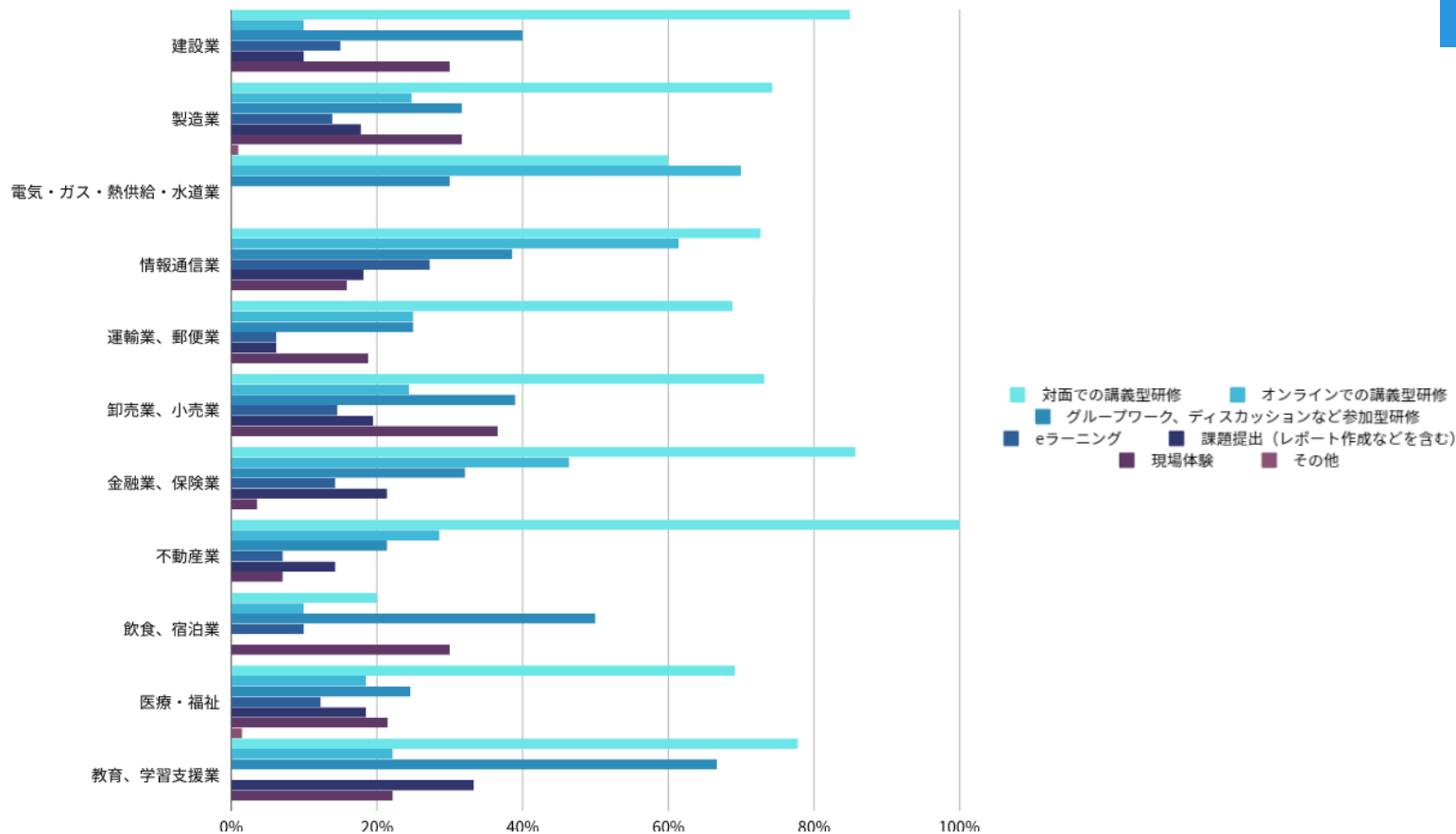
複数回答式



- 実施形式としては「対面での講義式研修」が最も高く、7割以上の方が実施されていたと回答しています。
- 新型コロナウイルス5類移行後となる本年度の新入社員の方も多く回答されているためか、オンライン形式は3割に留まりました。
- eラーニングは13%程度と低い割合となりました。

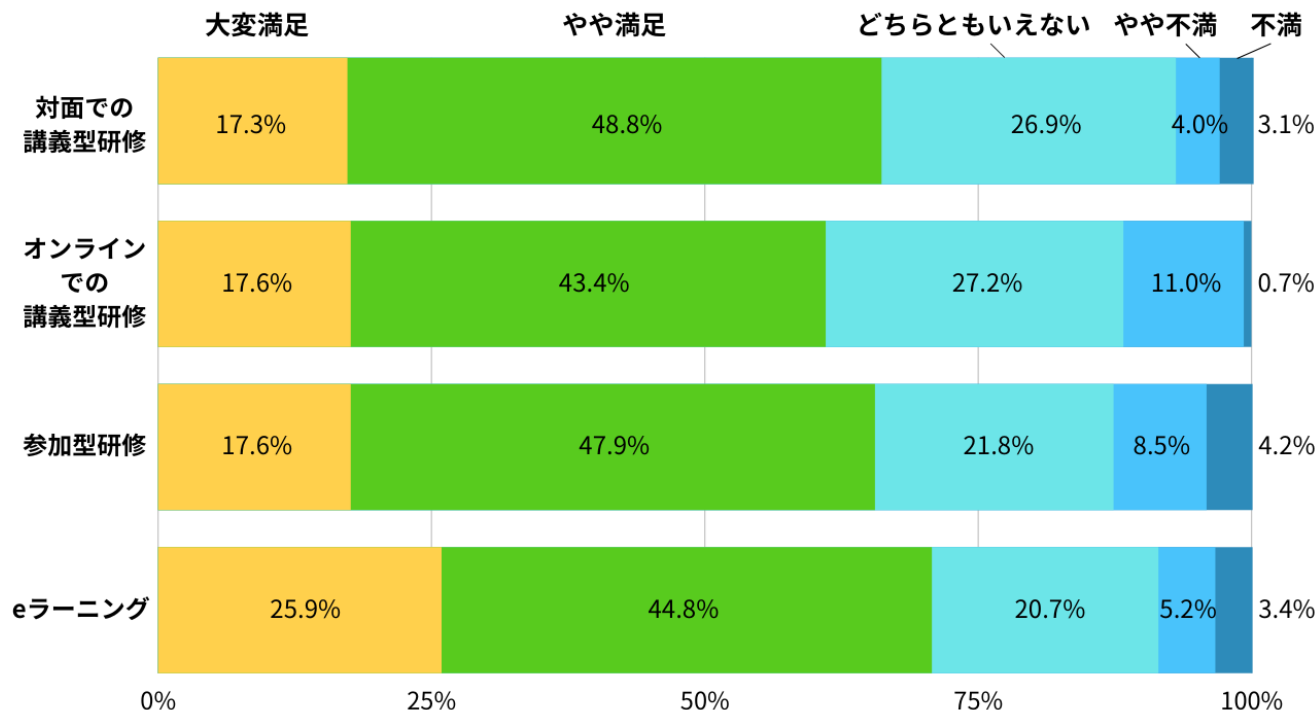
<参考>業種別・新入社員研修の形式

複数回答式



実施形式別比較 研修の満足度

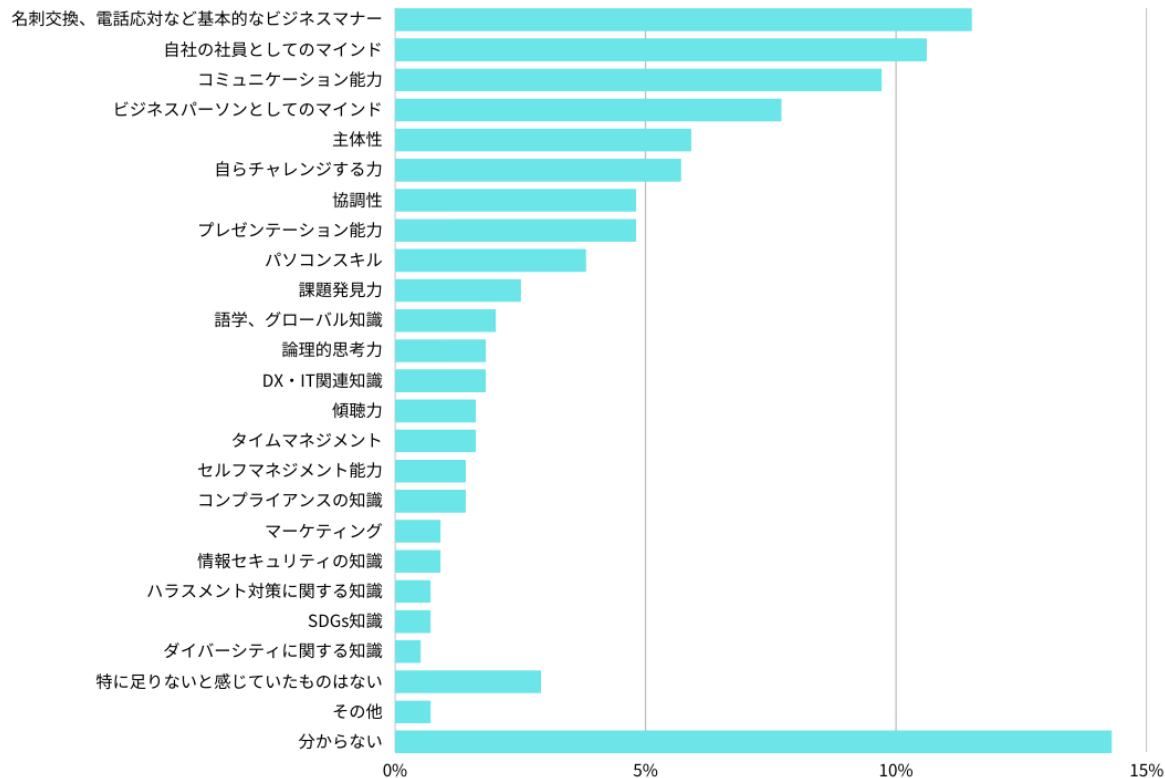
単一回答式



- 「対面での講義型研修」「オンラインでの講義型研修」「参加型研修」「eラーニング」それぞれの満足度を「大変満足」から「不満」の5段階で伺っています。
- 「オンラインでの講義型研修」は「対面での講義型研修」に比べて低い満足度の回答が多くなっています。オンラインは高い利便性という大きなメリットがある反面、双方向コミュニケーションのしやすさは対面には劣る部分が反映されているのかもしれません。
- 「eラーニング」は他の実施形式と比べて高い満足度の回答が多くなっています。実施の割合による回答数の違いはありますが、比較的好意的な所感が多いようです。

入社当時、自分がビジネスパーソンとして働く上で 足りないと感じていた知識・スキル

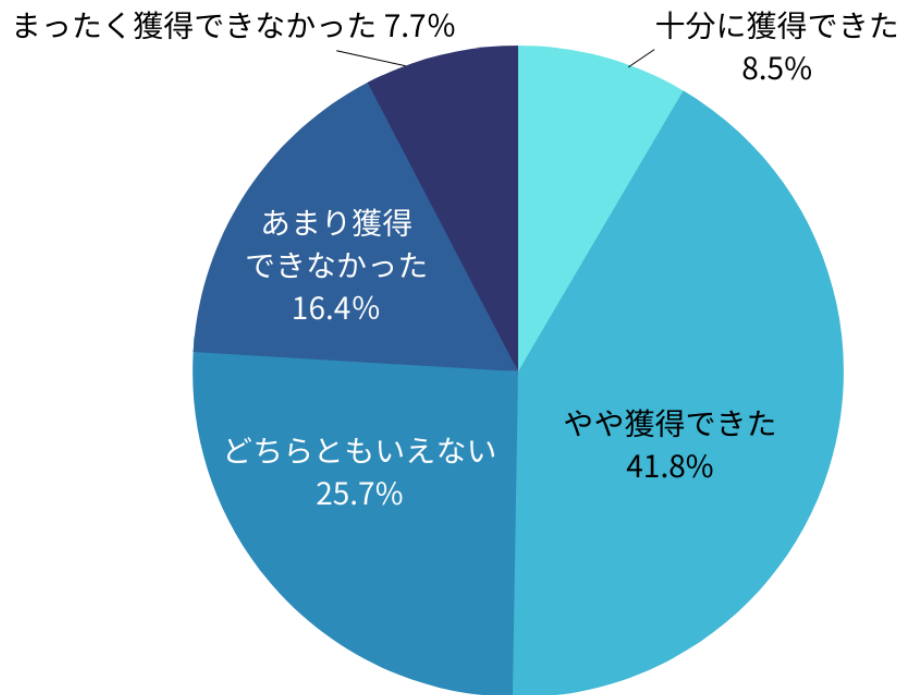
単一回答式



- 最も高い回答率となったのは「名刺交換、電話応対など基本的なビジネスマナー」で約12%でした。「自社の社員としてのマインド」（10.6%）、「ビジネスパーソンとしてのマインド」（7.7%）といった、社会人として必須となる部分について「足りない」と感じていた方が多いようです。
- 「コミュニケーション能力」が9.7%と高い回答率となっているほか、ソフトスキルが比較的上位を占めています。
- 「主体性」（5.9%）、「自らチャレンジする力」（5.7%）など、「近年の若者に足りない」という意見も出やすい自律能力についても高い割合となっています。

入社当時足りないと感じていたスキルについて、 新入社員研修を通して獲得することはできたか

単一回答式

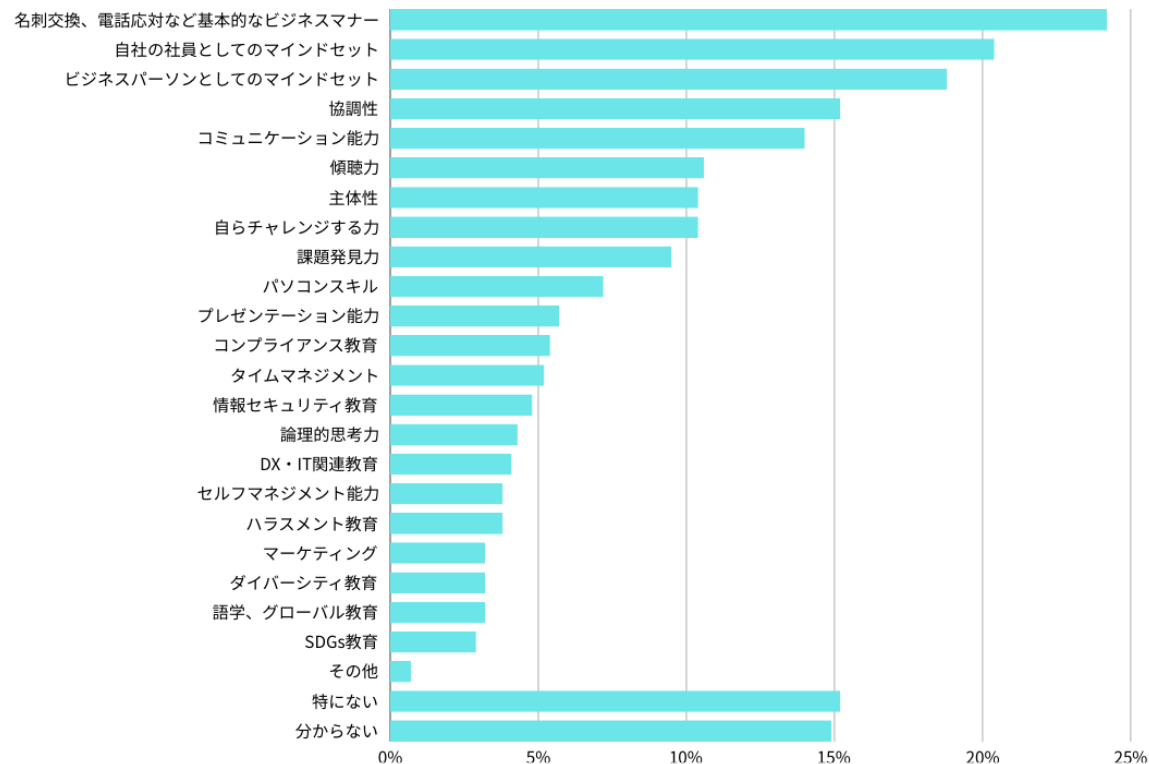


前問で回答した「入社当時足りないと感じていたスキル」について、新入社員研修によって獲得できたかを伺っています。

- 約5割の方が「獲得できた」と回答しています。新入社員研修が社会人として働き始める際の不安を払拭できていることがうかがえます。
- その反面、「十分に獲得できた」という回答は8.5%となっており、研修内容にブラッシュアップの余地がありそうです。
- 獲得できたと感じている方が多い一方、約1/4の方は「獲得できなかった」と感じています。

現場で働き始めてから「新入社員研修で学べて良かった」と感じた知識・スキル・研修内容

複数回答式

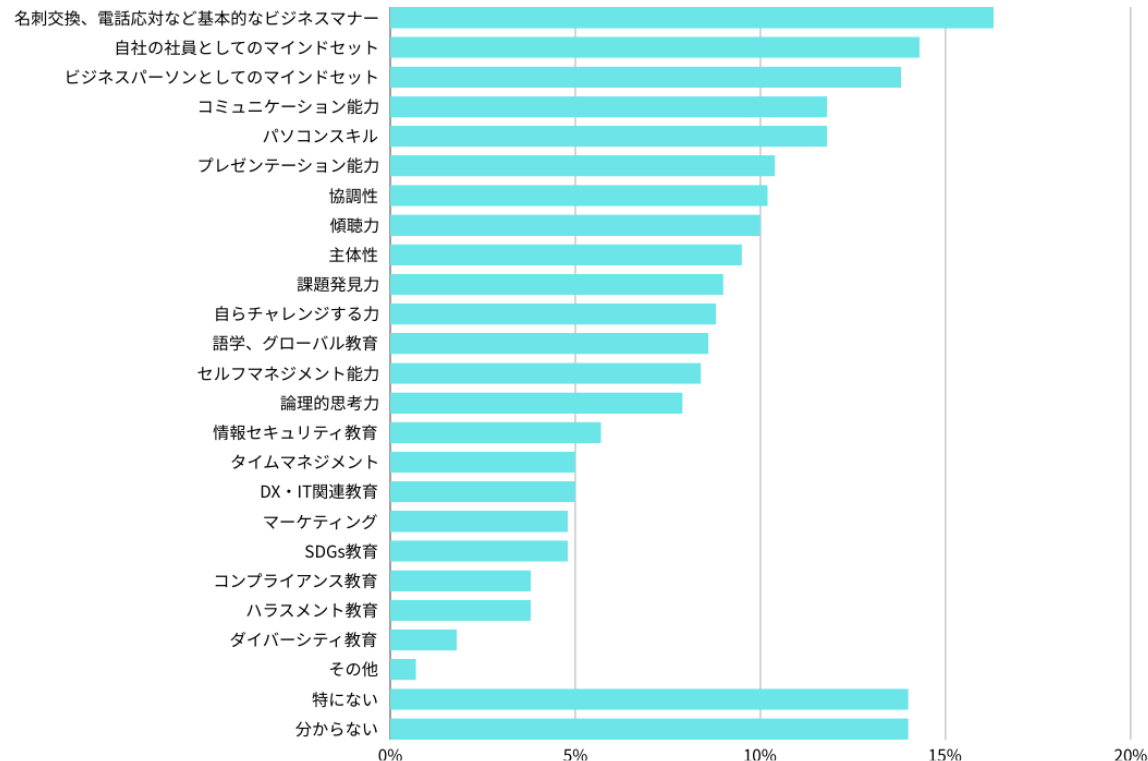


新入社員として入社した方が実際に働き始めてから「研修で学べて良かった」と感じた知識・スキル・研修内容です。
いくつでも選択可能な複数回答式でお伺いしています。

- 入社当時に足りないと感じていたスキルが特に高い回答率となっています。研修での学習を通してスキル不足解消に繋がっていると実感している方が多いようです。

現場で働き始めてから「新入社員研修でもっと学ばなかった」と感じた知識・スキル・研修内容

複数回答式

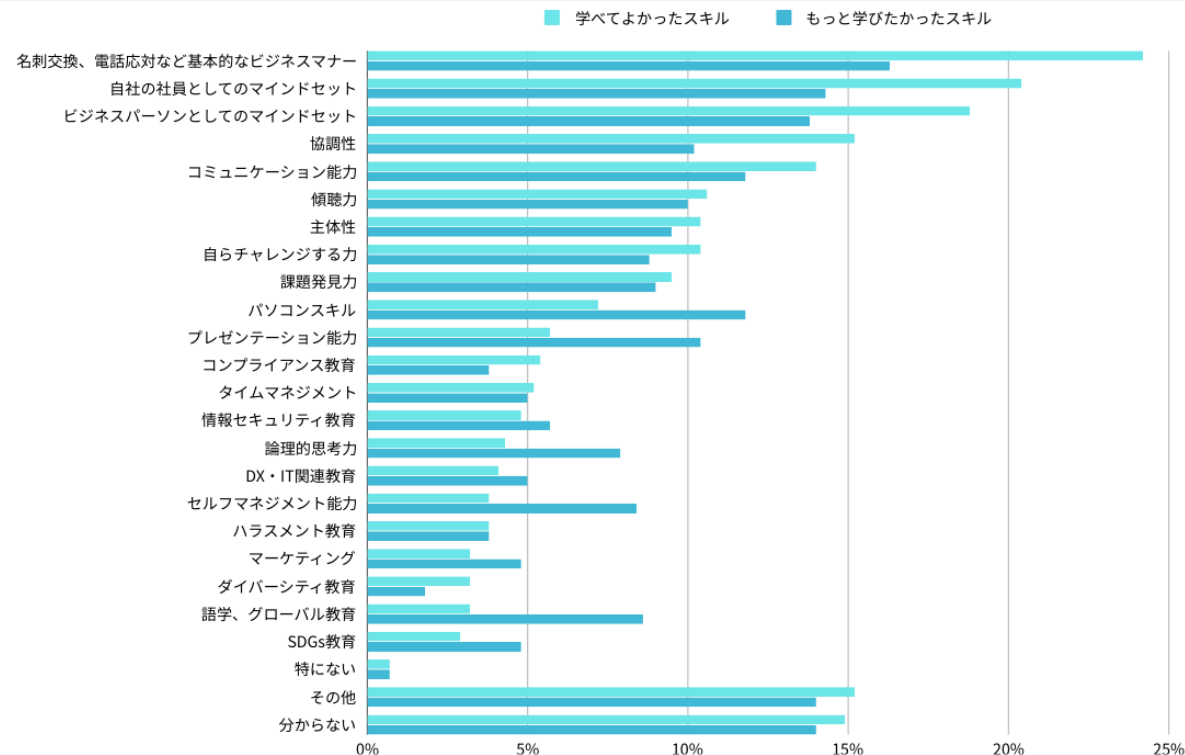


前問とは反対に、実際に働き始めてから「研修でもっと学ばなかった」と感じたことも伺いました。

研修でより強化を検討すべき項目ともいえます。

- 上位3つの回答は「研修で学べて良かった」と感じたスキルと同様です。必要なスキルの一部は習得できたが、もっと学ばなかったこともあったと実感することが多い部分、つまり若手社員として求められる場面の多いスキル＝より研修で強化すべき内容であるといえるかもしれません。
- 「パソコンスキル」「プレゼンテーション能力」といった、部署を問わず求められるハードスキルも高い回答率となっています。

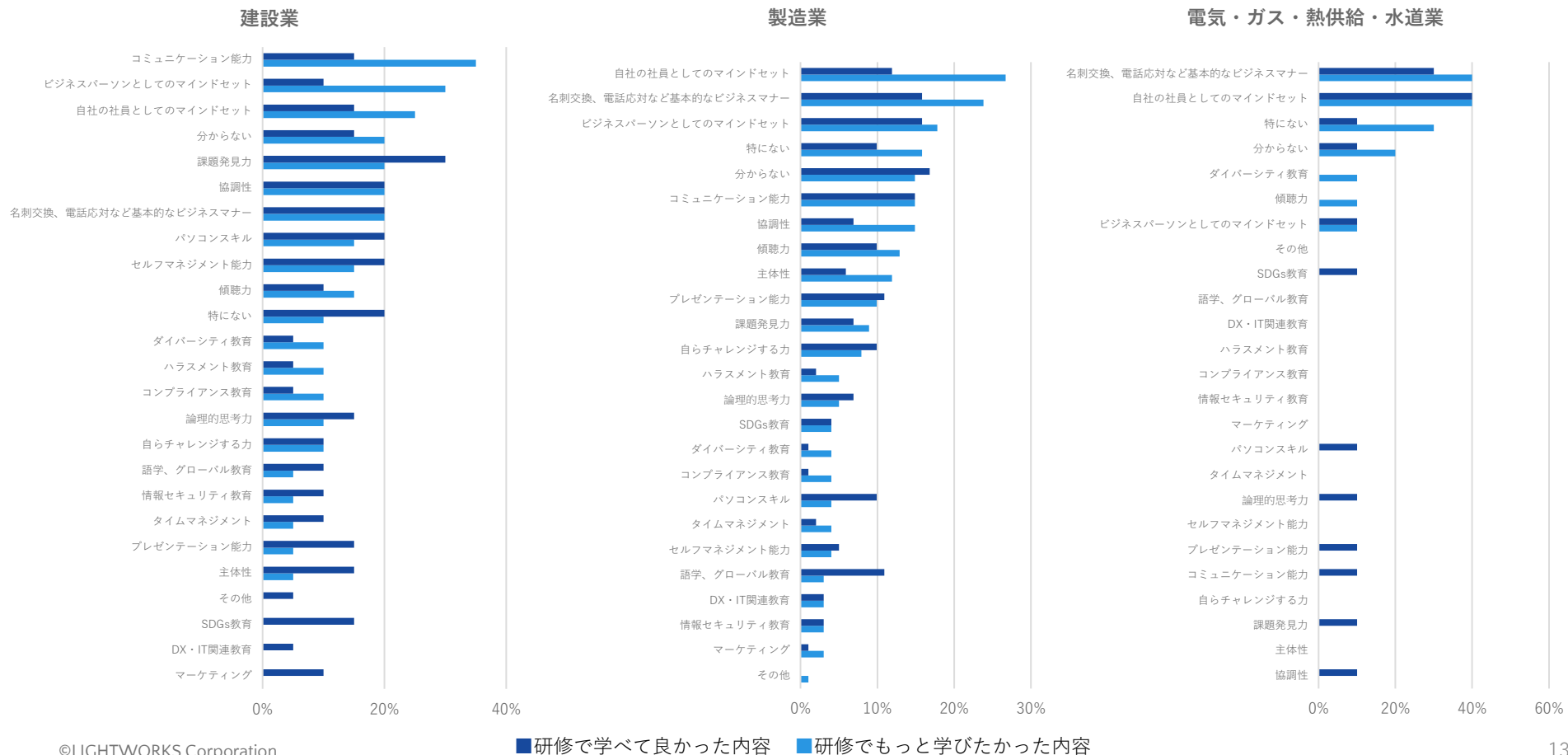
「学べて良かった研修内容」と「もっと学びたかった研修内容」の比較



現場で働き始めてから「研修で学べて良かったと感じたこと」「もっと学びたかったと感じたこと」の2つを比較しました。

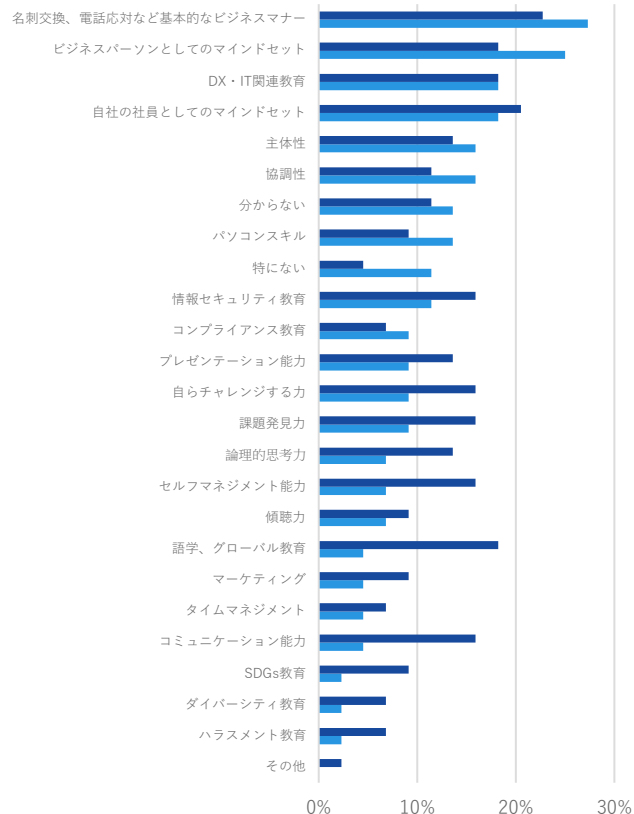
- ビジネスパーソンとしての基本スキルや「協調性」、「コミュニケーション能力」といった部分は、「学べて良かった」という回答が「もっと学びたかった」という回答を大きく上回っています。新入社員でも取り上げられやすい学習内容のため、ある程度教育が行き届いている部分であると考えられます。
- 「もっと学びたかった」という回答が「学べて良かった」という回答を上回っているのは「パソコンスキル」「プレゼンテーション能力」「セルフマネジメント能力」「語学、グローバル教育」「セルフマネジメント能力」の部分です。自社の研修でこういった学習内容をカバーできているかを振り返ってみてもいいかもしれません。

<参考>業種別・現場で働き始めてから新入社員研修で「学べて良かったと感じた研修内容」「もっと学びたかった内容」の比較

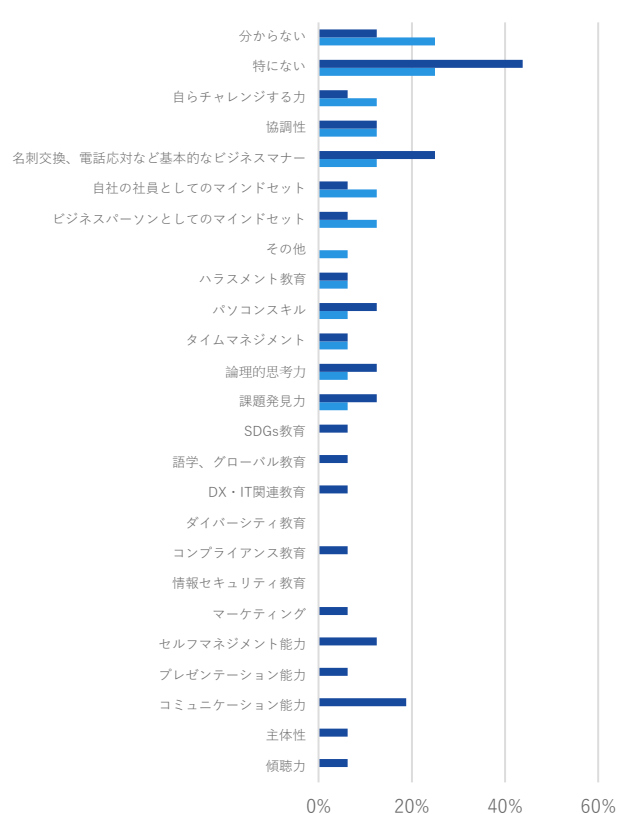


<参考>業種別・現場で働き始めてから新入社員研修で「学べて良かったと感じた研修内容」「もっと学びたかった内容」の比較

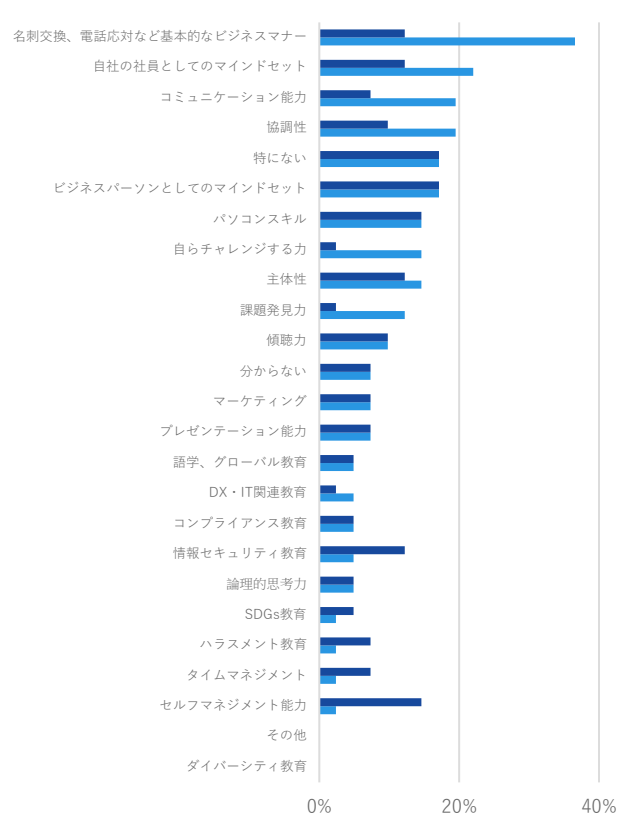
情報通信業



運輸業、郵便業



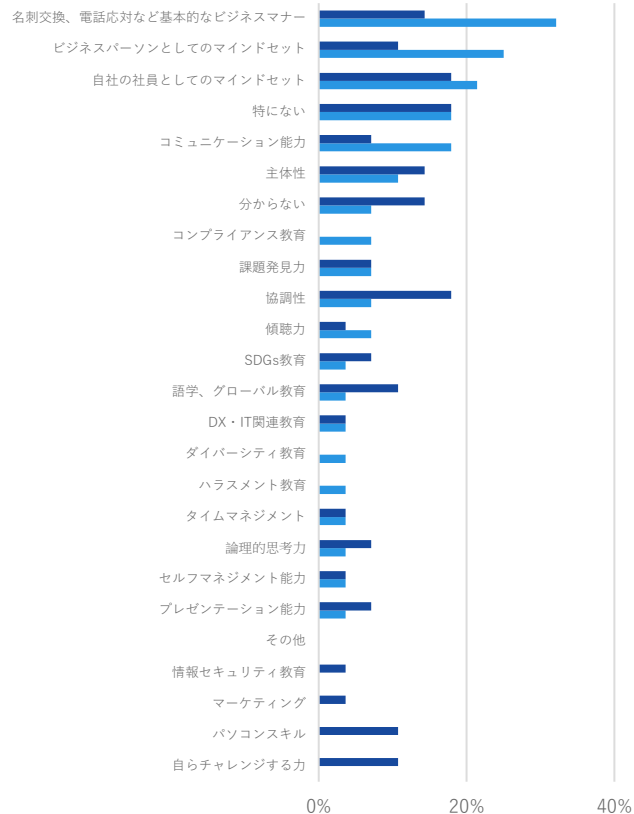
卸売業、小売業



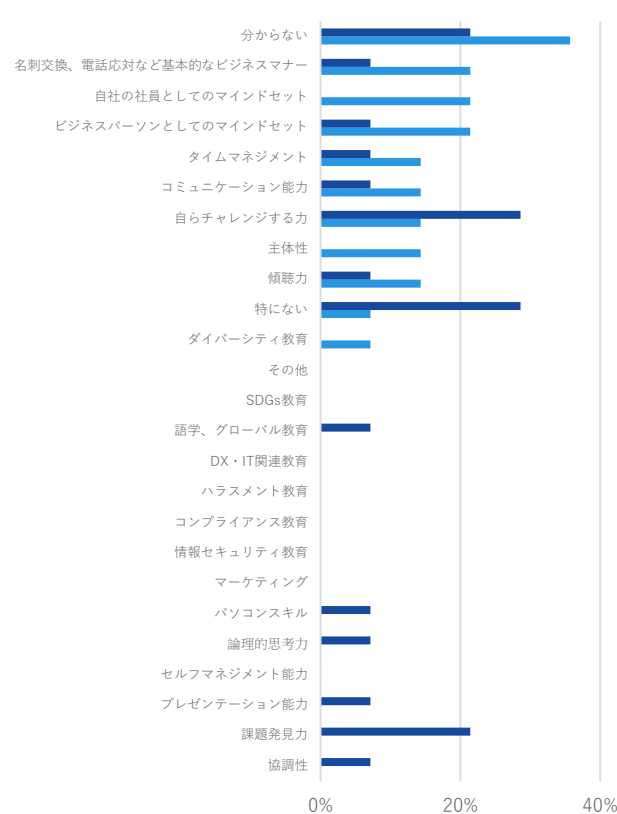
■研修で学べて良かった内容 ■研修でもっと学びたかった内容

<参考>業種別・現場で働き始めてから新入社員研修で「学べて良かったと感じた研修内容」「もっと学びたかった内容」の比較

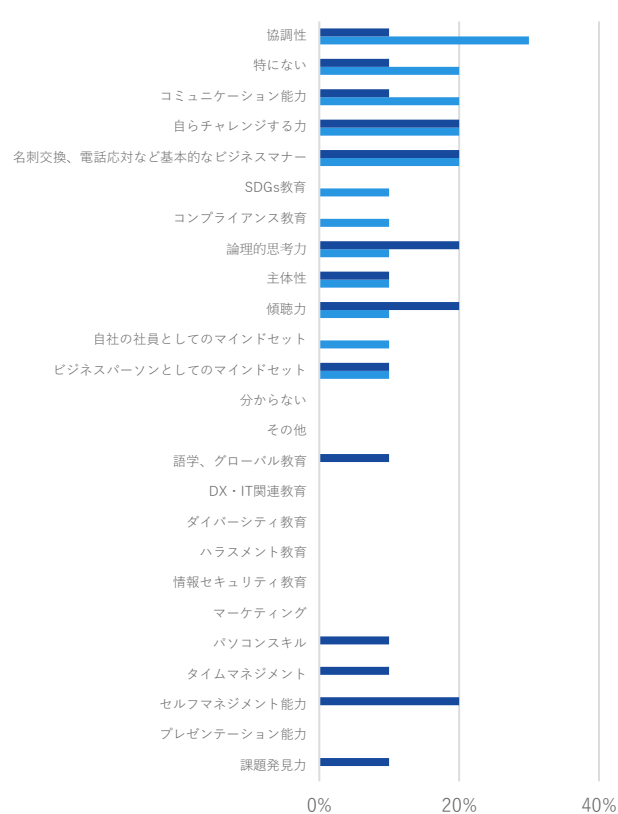
金融業、保険業



不動産業

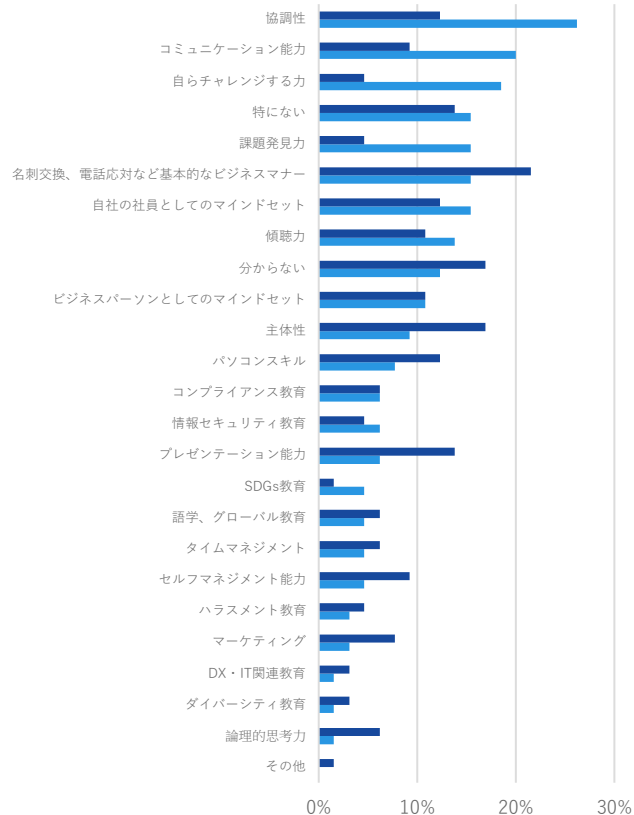


飲食、宿泊業

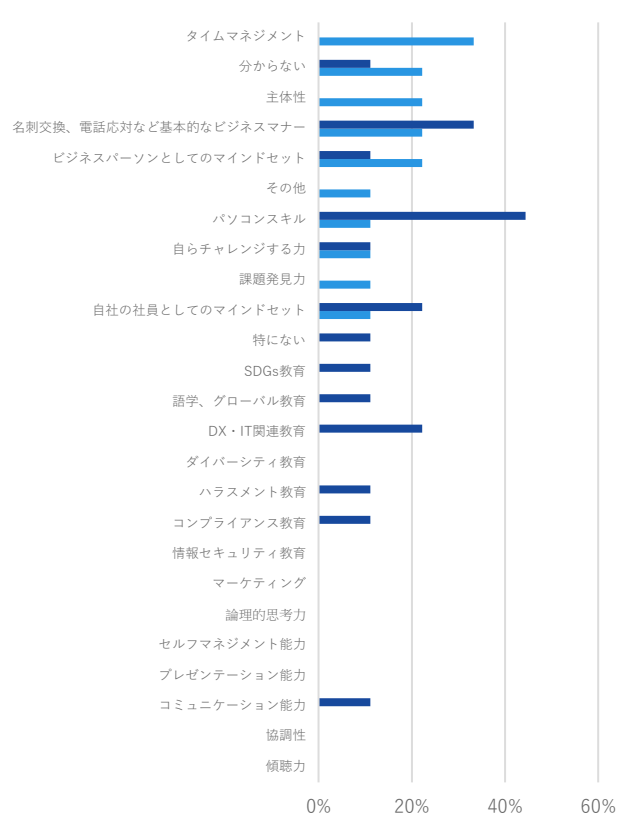


<参考>業種別・現場で働き始めてから新入社員研修で「学べて良かったと感じた研修内容」「もっと学びたかった内容」の比較

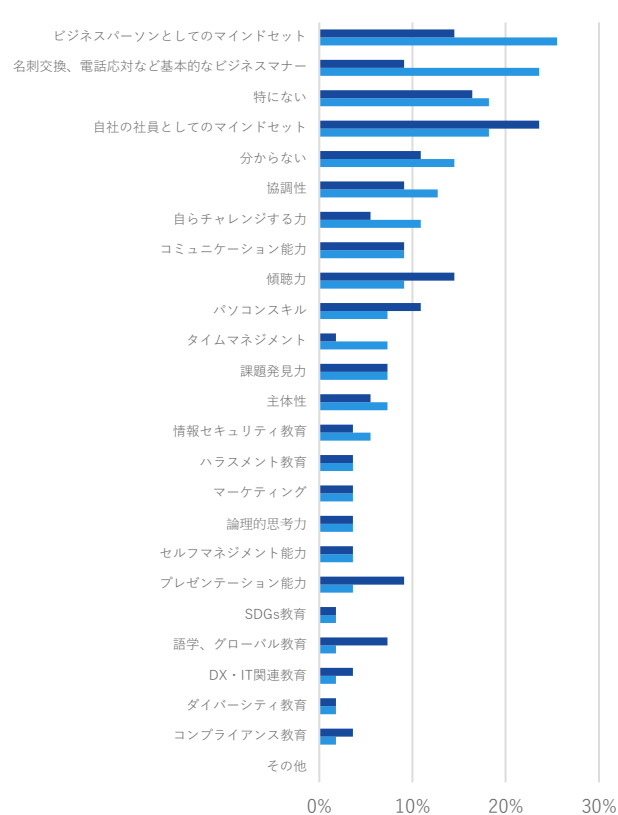
医療・福祉



教育、学習支援業



その他サービス業



新入社員研修に関する調査結果

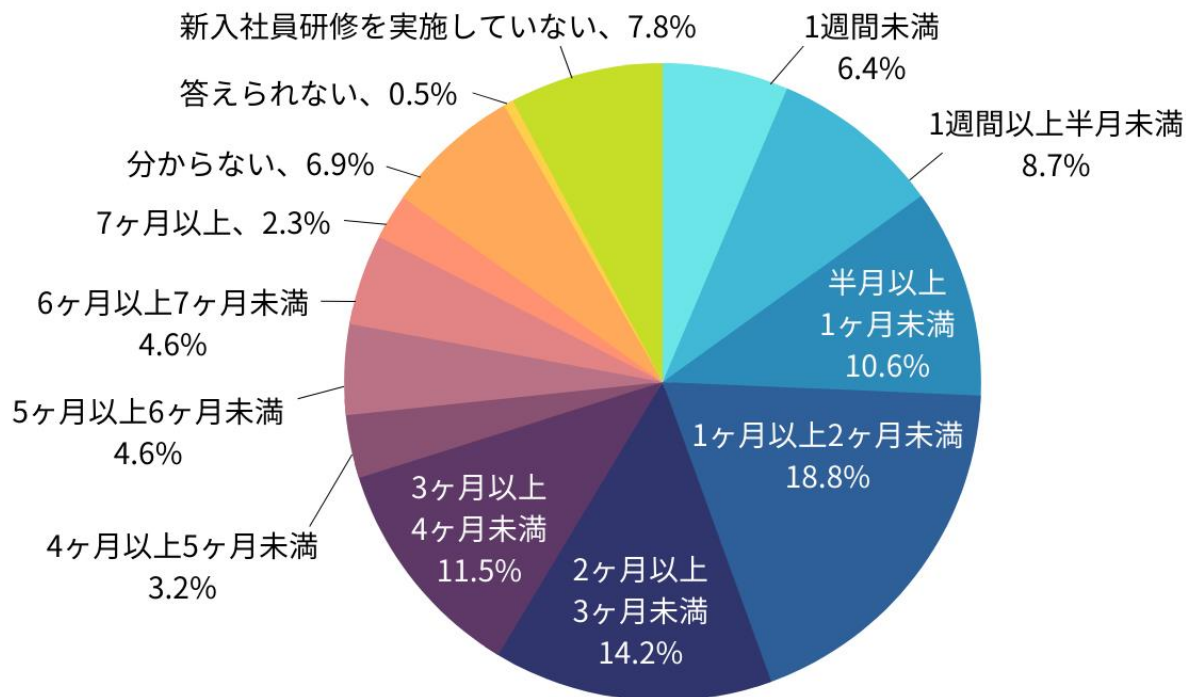
-人事担当者への調査

調査概要

- ・ 調査対象：・ 調査対象：現在「人事・採用・人材開発」職種としてお勤めの男女
- ・ 調査期間：2023年10月26日～10月29日
- ・ 調査方法：インターネット調査
- ・ 有効回答数：223件（男性：92件、女性：131件）
- ・ 実施機関：株式会社ライトワークス

新入社員研修の実施期間

単一回答式



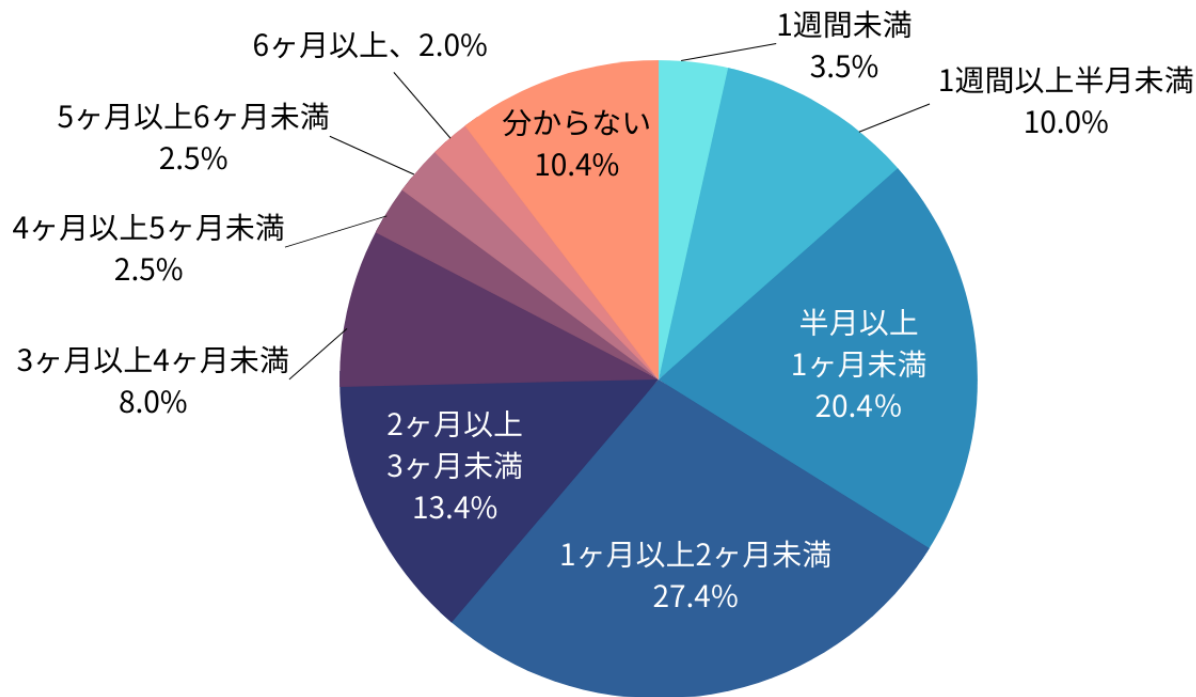
- 最も多かったのが「1ヶ月以上2ヶ月未満」（18.8%）での実施です。半数以上が～3ヶ月未満程度の期間で新入社員研修を実施していると回答しています。
- 6ヶ月以上の長期間をかけて実施しているというご回答も約7%ありました。

< 参考 > 業種別・新入社員研修の実施期間

	建設業	製造業	電気・ガス・ 熱供給・水道 業	情報通信業	運輸業 郵便業	卸売業 小売業	金融業 保険業	不動産業	飲食、宿泊業	医療・福祉	教育、 学習支援業	その他 サービス業
1週間未満	7.1%	0.0%	0.0%	0.0%	7.1%	21.4%	7.1%	7.1%	14.3%	7.1%	14.3%	7.1%
1週間以上半月未満	15.8%	21.1%	5.3%	0.0%	5.3%	10.5%	5.3%	0.0%	5.3%	5.3%	0.0%	5.3%
半月以上1ヶ月未満	4.3%	34.8%	13.0%	0.0%	8.7%	4.3%	8.7%	0.0%	0.0%	13.0%	0.0%	8.7%
1ヶ月以上2ヶ月未満	17.1%	24.4%	12.2%	7.3%	12.2%	7.3%	2.4%	2.4%	0.0%	2.4%	0.0%	9.8%
2ヶ月以上3ヶ月未満	3.2%	9.7%	3.2%	12.9%	22.6%	16.1%	16.1%	0.0%	0.0%	9.7%	0.0%	6.5%
3ヶ月以上4ヶ月未満	0.0%	20.0%	0.0%	20.0%	12.0%	4.0%	4.0%	8.0%	0.0%	4.0%	8.0%	16.0%
4ヶ月以上5ヶ月未満	0.0%	28.6%	14.3%	28.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	28.6%
5ヶ月以上6ヶ月未満	20.0%	30.0%	0.0%	0.0%	10.0%	0.0%	0.0%	10.0%	0.0%	10.0%	0.0%	10.0%
6ヶ月以上7ヶ月未満	10.0%	30.0%	0.0%	10.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%
7ヶ月以上	20.0%	20.0%	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	20.0%	20.0%
分からない	0.0%	20.0%	0.0%	20.0%	0.0%	20.0%	13.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	26.7%
答えられない	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
新入社員研修を実施していない	0.0%	11.8%	5.9%	5.9%	5.9%	5.9%	17.6%	5.9%	0.0%	5.9%	0.0%	23.5%

新入社員研修の準備期間

単一回答式



研修の準備期間としては、

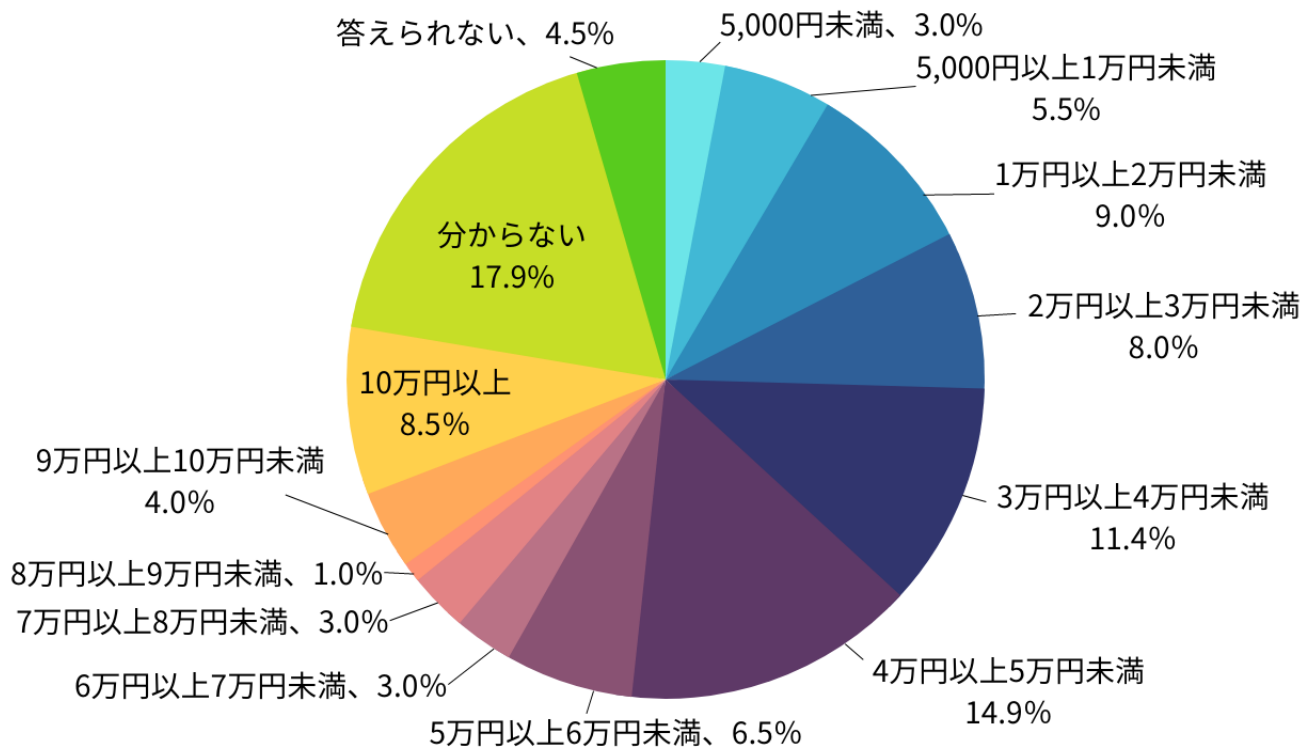
- 1ヶ月以上2ヶ月未満の準備期間との回答が最も多くなりました。(27.4%)
- 前問の実施期間にて「7ヶ月以上」と回答した方のうち6割は準備期間についても「6ヶ月以上」と長い期間を回答しています。

<参考>業種別・新入社員研修の準備期間

	建設業	製造業	電気・ガス・ 熱供給・水道 業	情報通信業	運輸業 郵便業	卸売業 小売業	金融業 保険業	不動産業	飲食、宿泊業	医療・福祉	教育、 学習支援業	その他 サービス業
1週間未満	0.0%	28.6%	14.3%	14.3%	14.3%	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	14.3%	0.0%
1週間以上半月未満	10.0%	20.0%	0.0%	5.0%	10.0%	10.0%	10.0%	5.0%	0.0%	0.0%	5.0%	15.0%
半月以上1ヶ月未満	7.3%	34.1%	4.9%	9.8%	4.9%	9.8%	2.4%	2.4%	2.4%	4.9%	2.4%	7.3%
1ヶ月以上2ヶ月未満	12.7%	18.2%	10.9%	3.6%	16.4%	10.9%	5.5%	0.0%	1.8%	7.3%	1.8%	5.5%
2ヶ月以上3ヶ月未満	7.4%	18.5%	3.7%	14.8%	11.1%	7.4%	11.1%	3.7%	0.0%	11.1%	0.0%	7.4%
3ヶ月以上4ヶ月未満	6.2%	12.5%	0.0%	6.2%	12.5%	6.2%	0.0%	6.2%	0.0%	12.5%	0.0%	31.2%
4ヶ月以上5ヶ月未満	0.0%	20.0%	0.0%	20.0%	40.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
5ヶ月以上6ヶ月未満	0.0%	0.0%	20.0%	20.0%	0.0%	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%	40.0%	0.0%	0.0%
6ヶ月以上	0.0%	50.0%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%
分からない	9.5%	9.5%	0.0%	14.3%	4.8%	9.5%	14.3%	4.8%	4.8%	0.0%	4.8%	23.8%
答えられない	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

新入社員研修における受講者1名あたりの予算

単一回答式



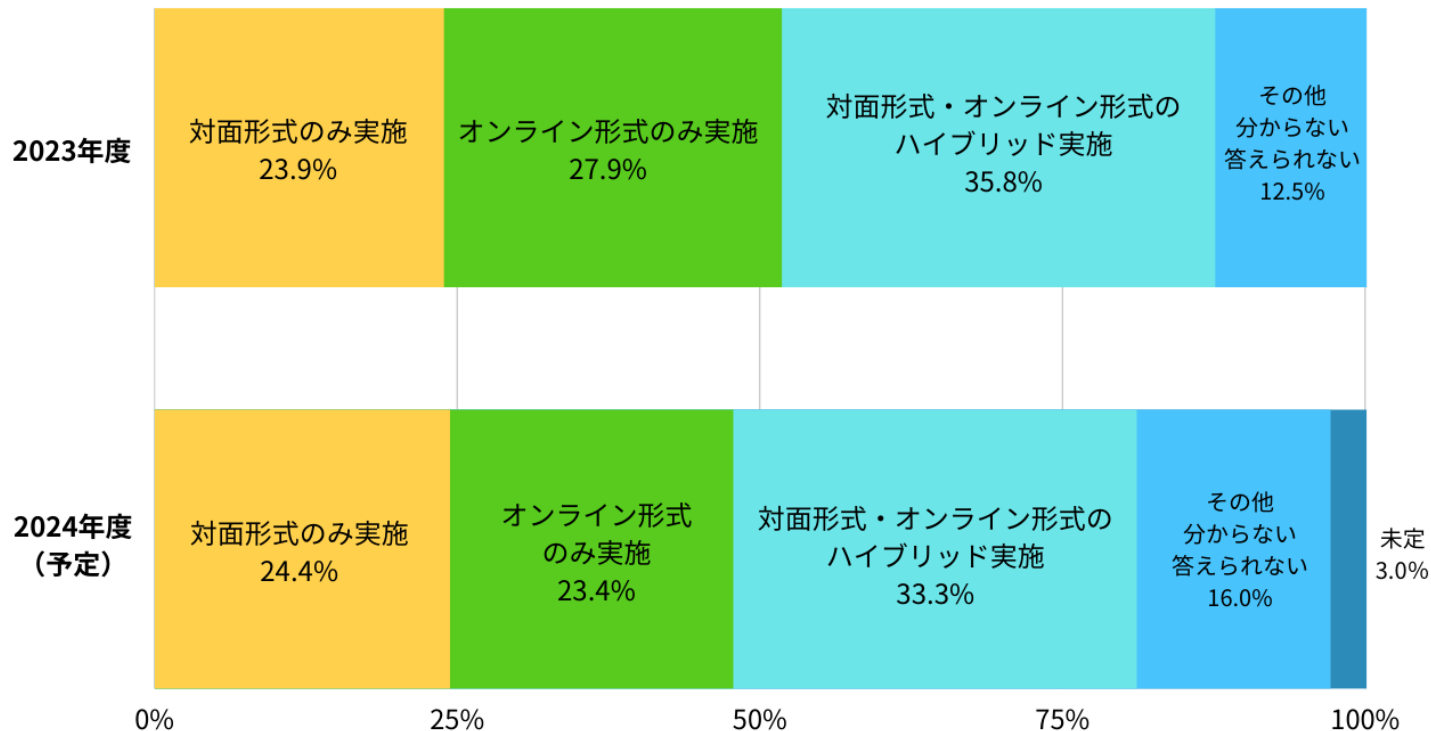
- 最も多かったのは4万円以上5万円未満（14.9%）、次に3万円以上4万円未満（11.4%）が続き、4万円程度がボリュームゾーンとなっています。
- 研修実施期間を長い期間と回答した方ほど研修予算も高い傾向にありますが、最も回答率が高かった実施期間「1ヶ月以上2ヶ月未満」の場合でも、7.3%が予算「10万円以上」と回答しています。実施期間と予算に相関関係はありつつも、企業によっては短期間でも平均以上の予算をかけている場合もあり、各社が多様な方針を持っていることが考えられます。

＜参考＞業種別・新入社員研修における受講者1人あたりの予算

	建設業	製造業	電気・ガス・ 熱供給・水道 業	情報通信業	運輸業 郵便業	卸売業 小売業	金融業 保険業	不動産業	飲食、宿泊業	医療・福祉	教育、 学習支援業	その他 サービス業
5,000円未満	0.0%	16.7%	0.0%	0.0%	16.7%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%
5,000円以上1万円未満	18.2%	27.3%	0.0%	0.0%	0.0%	9.1%	0.0%	0.0%	9.1%	0.0%	0.0%	9.1%
1万円以上2万円未満	5.6%	27.8%	5.6%	11.1%	11.1%	0.0%	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%	5.6%	16.7%
2万円以上3万円未満	12.5%	18.8%	18.8%	6.2%	12.5%	0.0%	0.0%	6.2%	6.2%	12.5%	0.0%	0.0%
3万円以上4万円未満	17.4%	13.0%	17.4%	4.3%	8.7%	8.7%	8.7%	8.7%	0.0%	0.0%	4.3%	8.7%
4万円以上5万円未満	6.7%	20.0%	0.0%	3.3%	20.0%	20.0%	0.0%	3.3%	0.0%	16.7%	0.0%	6.7%
5万円以上6万円未満	0.0%	23.1%	0.0%	23.1%	15.4%	15.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	7.7%	15.4%
6万円以上7万円未満	0.0%	16.7%	0.0%	16.7%	0.0%	0.0%	16.7%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%	16.7%
7万円以上8万円未満	16.7%	33.3%	0.0%	16.7%	0.0%	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%	16.7%	0.0%	0.0%
8万円以上9万円未満	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%
9万円以上10万円未満	12.5%	37.5%	12.5%	0.0%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	12.5%	0.0%	0.0%
10万円以上	5.9%	23.5%	11.8%	11.8%	29.4%	0.0%	11.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.9%
分からない	8.3%	16.7%	0.0%	13.9%	2.8%	11.1%	11.1%	2.8%	0.0%	2.8%	0.0%	19.4%
答えられない	0.0%	11.1%	0.0%	22.2%	0.0%	0.0%	11.1%	0.0%	11.1%	11.1%	0.0%	22.2%

単一回答式

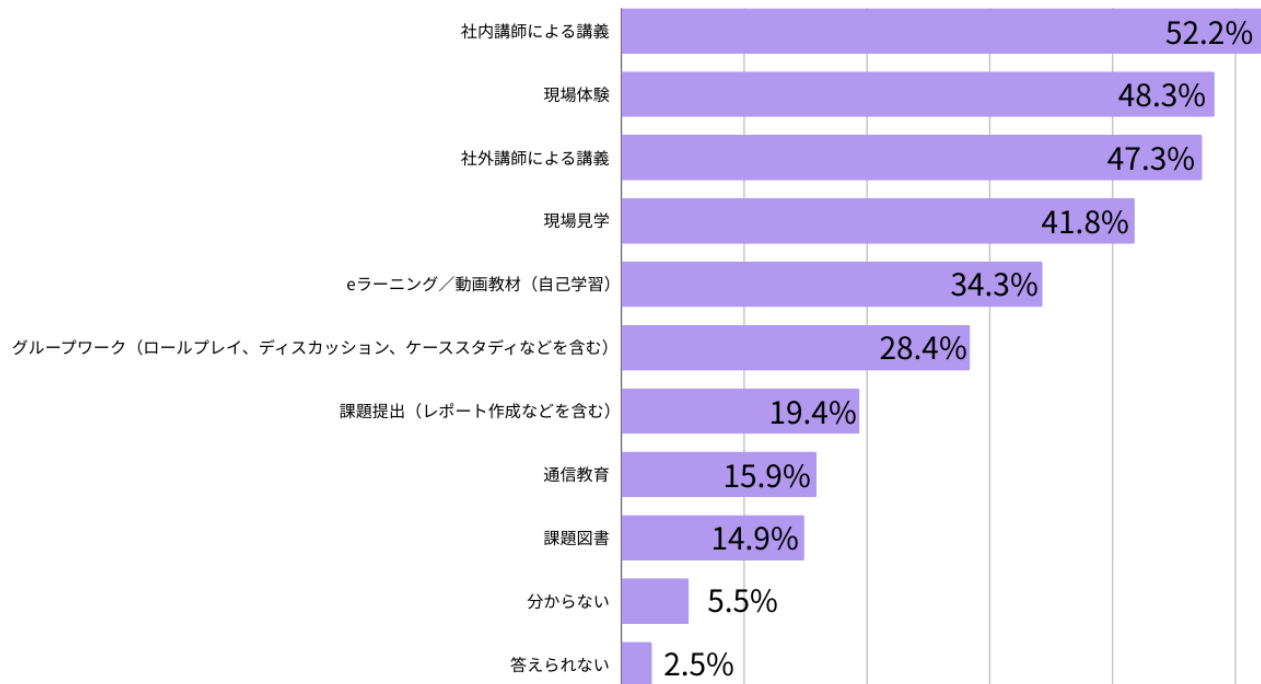
今年度（2023年度）と来年度（2024年度）の新入社員研修・実施形式



- 特に来年度に関しては「分からない、未定」の回答もある状態ですが、「オンライン形式のみで実施」という企業はやや減少する傾向にあるようです。新型コロナウイルス5類移行後、出社が基本に戻る企業も増えているかと思えます。その状況を反映し、研修も対面実施を含んだ形で実施する傾向にあるのかもしれない。
- ただ、23.4%は今後も「オンライン形式のみで実施」と回答しており、オンライン形式での研修も一般化していることがわかります。

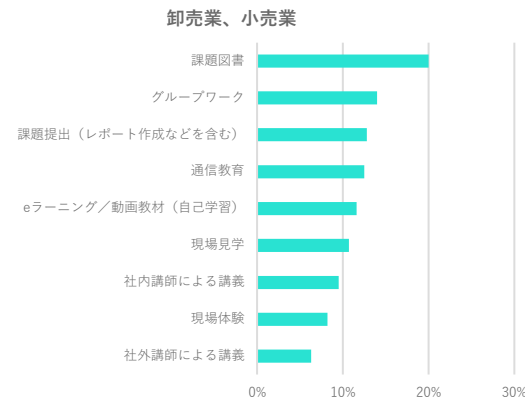
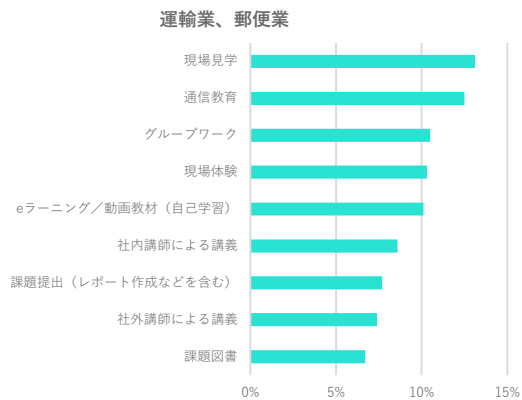
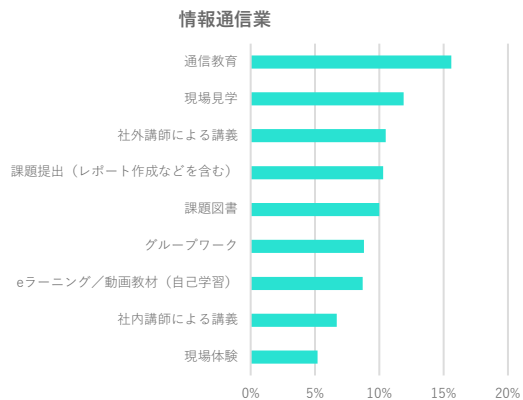
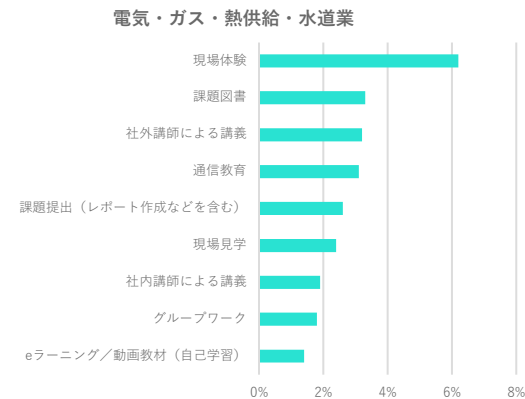
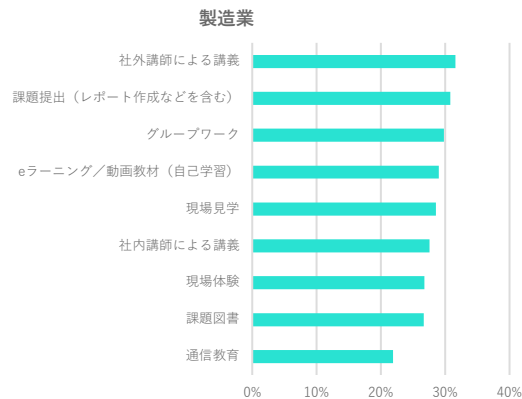
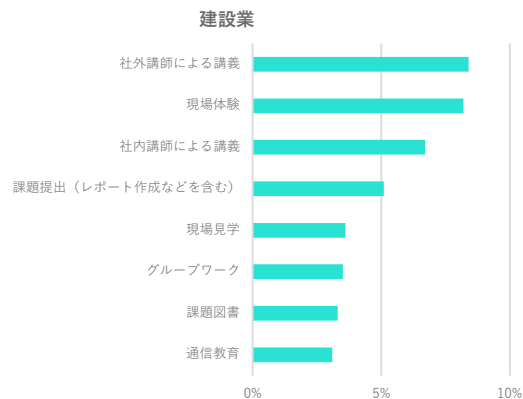
新入社員研修の実施方法

複数回答式

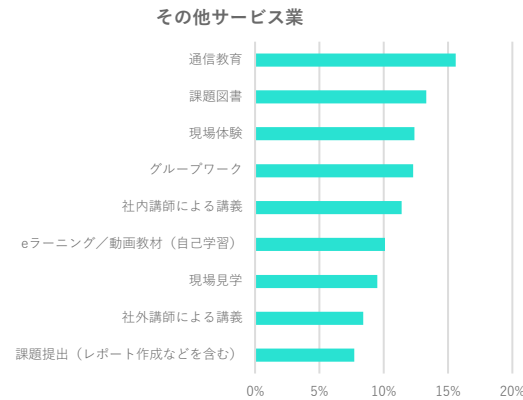
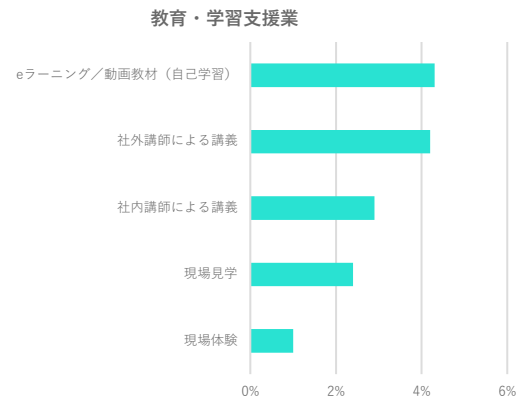
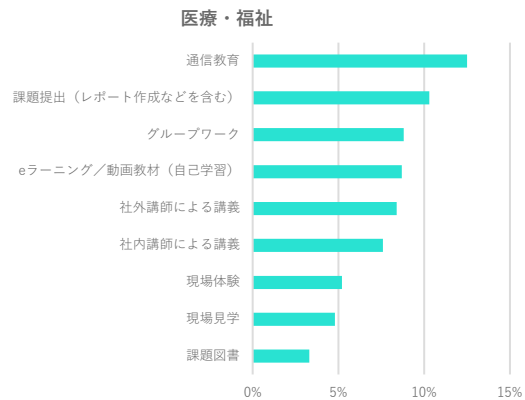
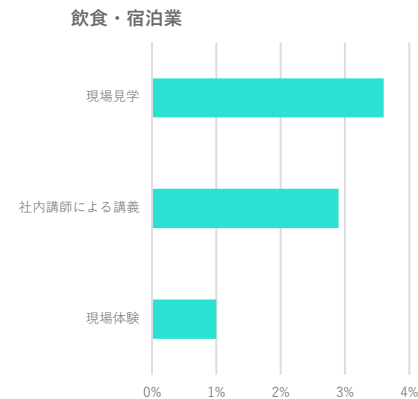
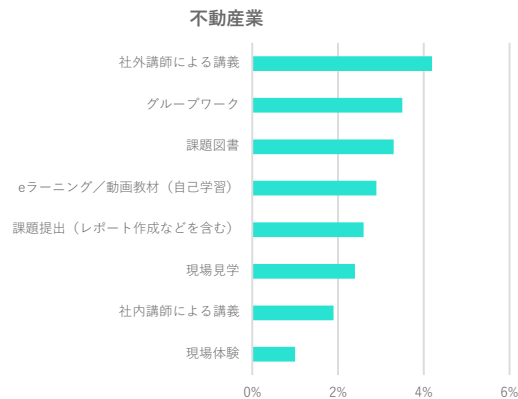
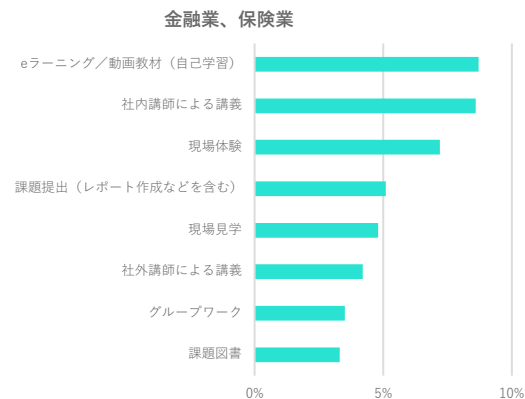


- 最も多かったのは「社内講師による講義」で半数以上の回答率となりました。
- 講義形式、OJT形式が比較的高い実施傾向にあります。
- 自己学習形式は講義形式、OJT形式と比較すると低い割合となっています。その中でも「eラーニング／動画教材」（34.3%）が最も高い回答率となっています。

＜参考＞業種別・新入社員研修の実施方法 ※回答のあった項目のみ抜粋

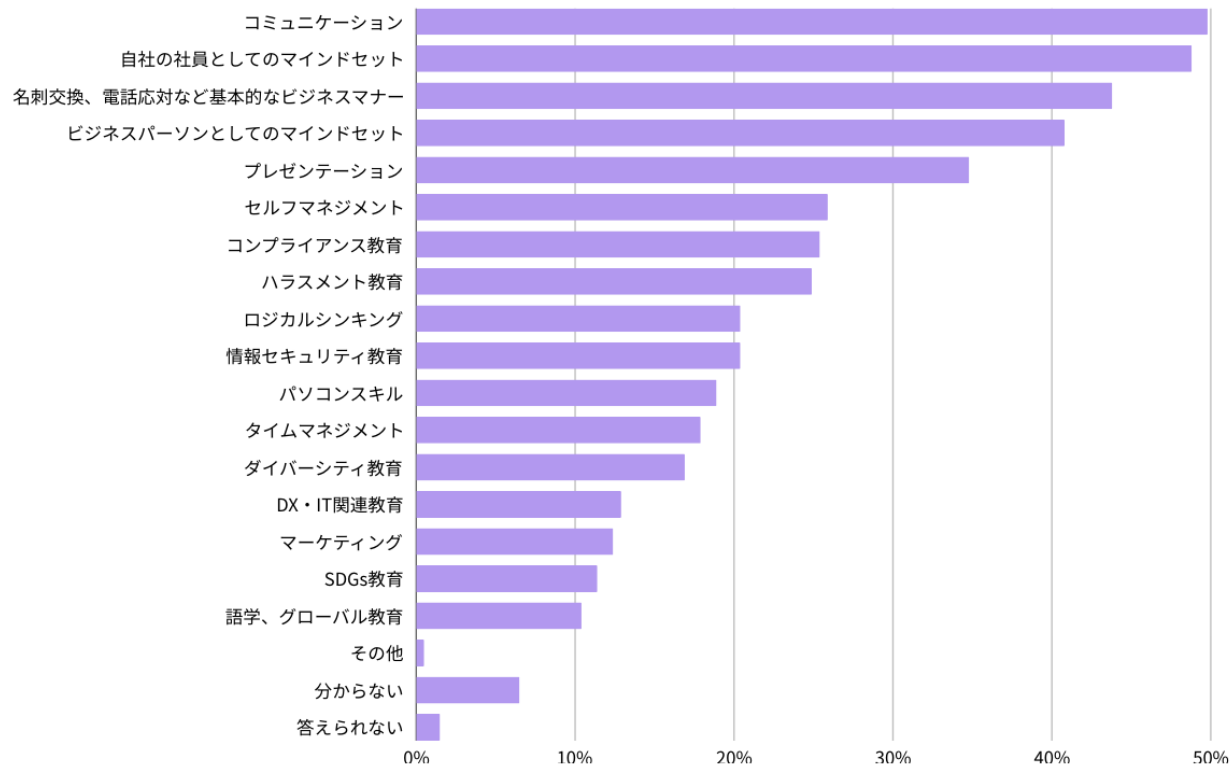


＜参考＞業種別・新入社員研修の実施方法 ※回答のあった項目のみ抜粋



新入社員研修で実施しているカリキュラム（学習内容）

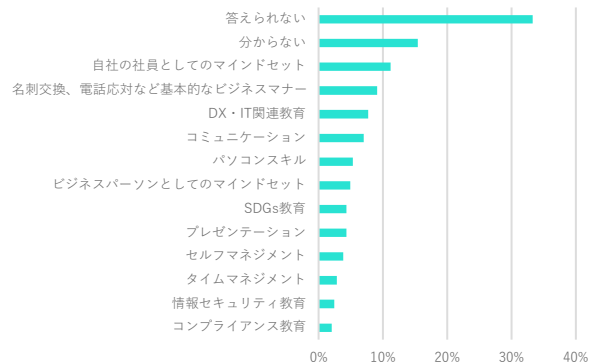
複数回答式



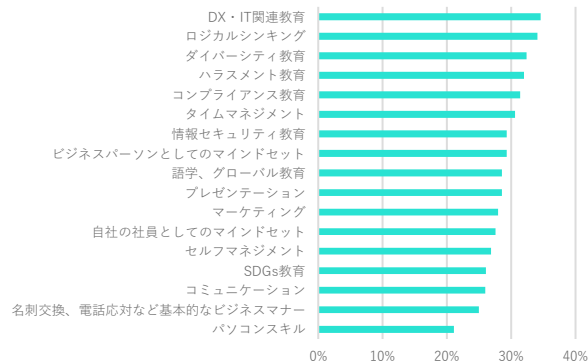
- 最も高い回答率だったのは「コミュニケーション」で49.8%でした。
- 「コミュニケーション」の他、「自社の社員としてのマインドセット」「名刺交換、電話対応など基本的なビジネスマナー」「ビジネスパーソンとしてのマインドセット」といった、受講者調査でも「ビジネスパーソンとして働く上で足りないと思っていた」と挙がっていたカリキュラムがこちらでも上位となっています。新入社員がどのようなスキルを学ぶ必要があるのか、新入社員研修で実施すべき基礎を理解したうえで実施している企業が多いことがわかります。
- 受講者調査で「研修でもっと学びたかった」という回答が多かった「パソコンスキル」は18.9%と比較的低い実施率となっているようです。基本的なソフトスキルと併せて業務で求められるハードスキルの研修も実施できると、より新入社員のニーズを満たすことができそうです。

<参考>業種別・新入社員研修で実施しているカリキュラム（学習内容） ※回答のあった項目のみ抜粋

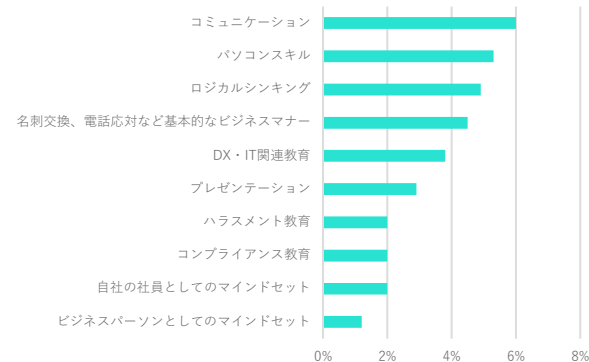
建設業



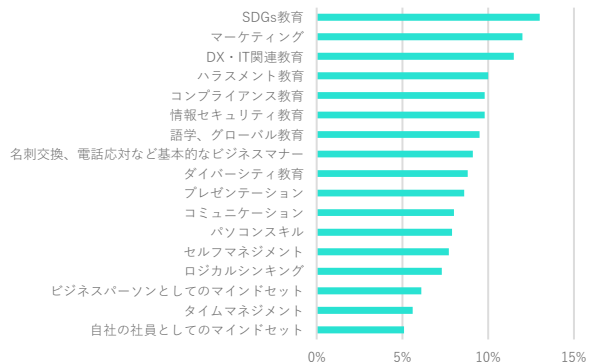
製造業



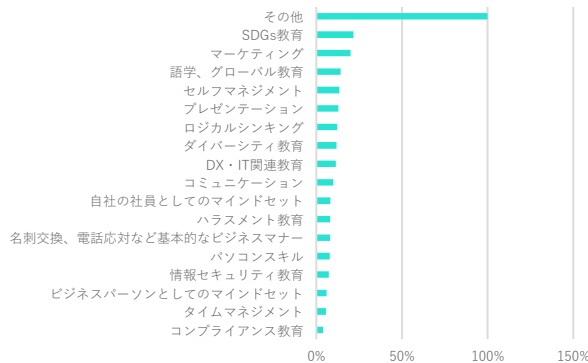
電気・ガス・熱供給・水道業



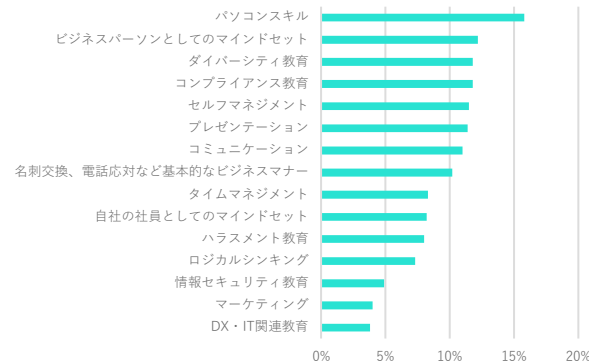
情報通信業



運輸業、郵便業

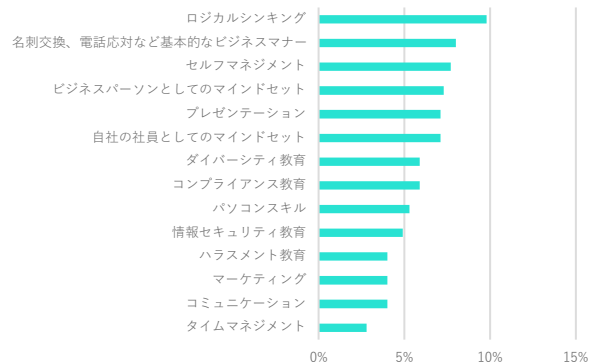


卸売業、小売業

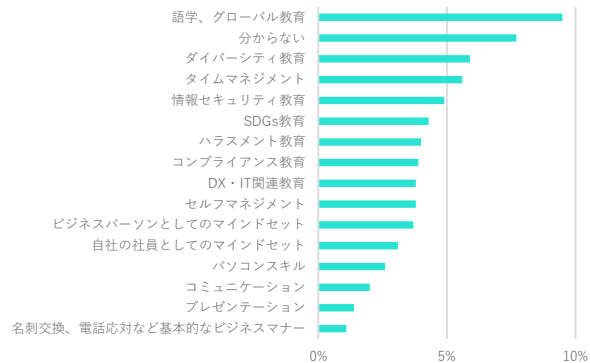


＜参考＞業種別・新入社員研修で実施しているカリキュラム（学習内容） ※回答のあった項目のみ抜粋

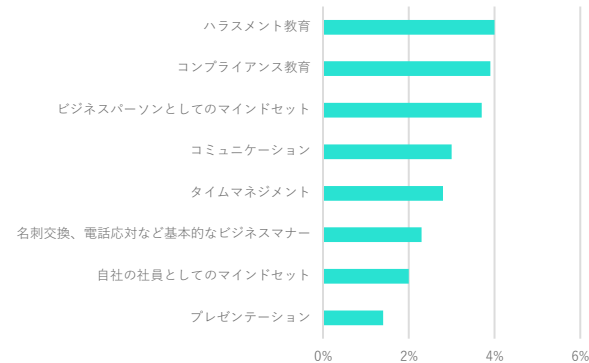
金融業、保険業



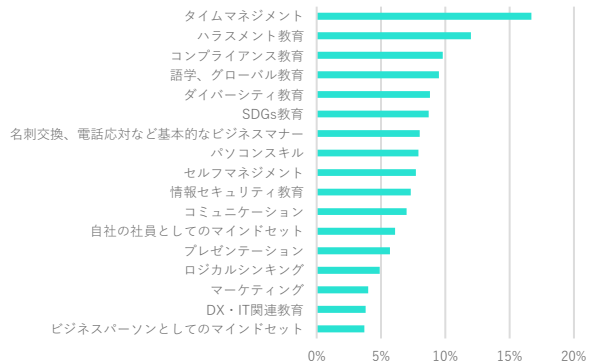
不動産業



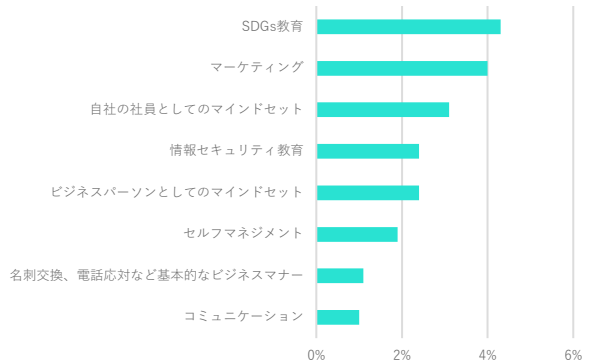
飲食・宿泊業



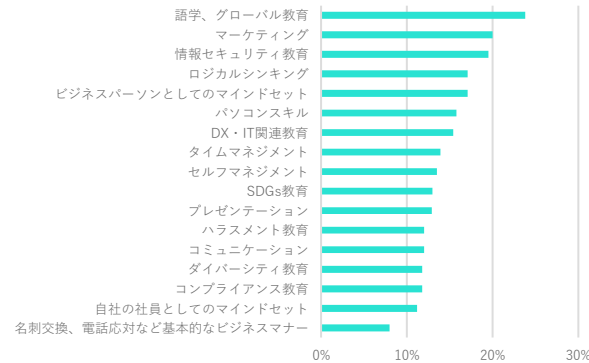
医療・福祉



教育・学習支援業

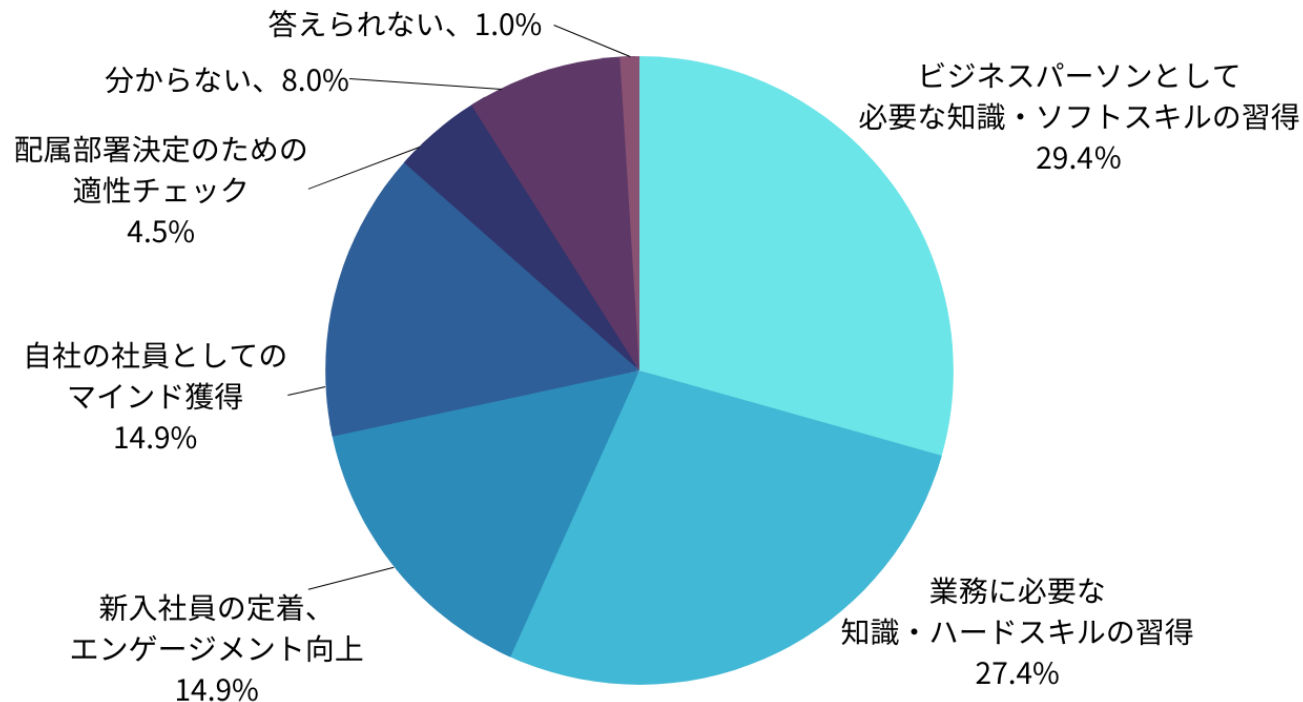


その他サービス業



単一回答式

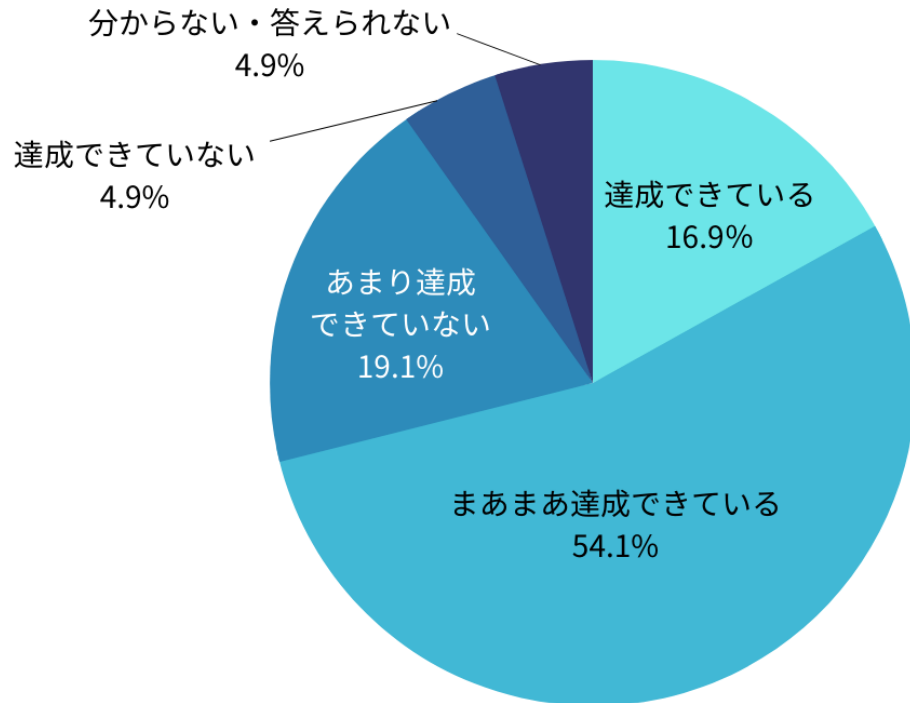
新入社員研修の目的として、最も重視しているもの



- 「ビジネスパーソンとして必要な知識・ソフトスキルの習得」が29.4%、「業務に必要な知識・ハードスキルの習得」が27.4%と、やはり研修を通して働く上で必要なスキルを身につけることが最も大きな目標となっているようです。
- 研修の形式で高い回答率となっていた「現場体験」「現場見学」を「業務に必要な知識・ハードスキルの習得」を目標とした研修として実施している場合が多いようです。
- 「新入社員の定着、エンゲージメント向上」を最も重視しているという回答も14.9%ありました。新人の離職率が課題となっている企業も少なくなく、その状況を反映した結果といえるかもしれません。この目標を重視している企業では、「セルフマネジメント」「タイムマネジメント」「ダイバーシティ教育」といったカリキュラムを他の目標を重視する企業より重点的に実施している傾向がみられます。

単一回答式

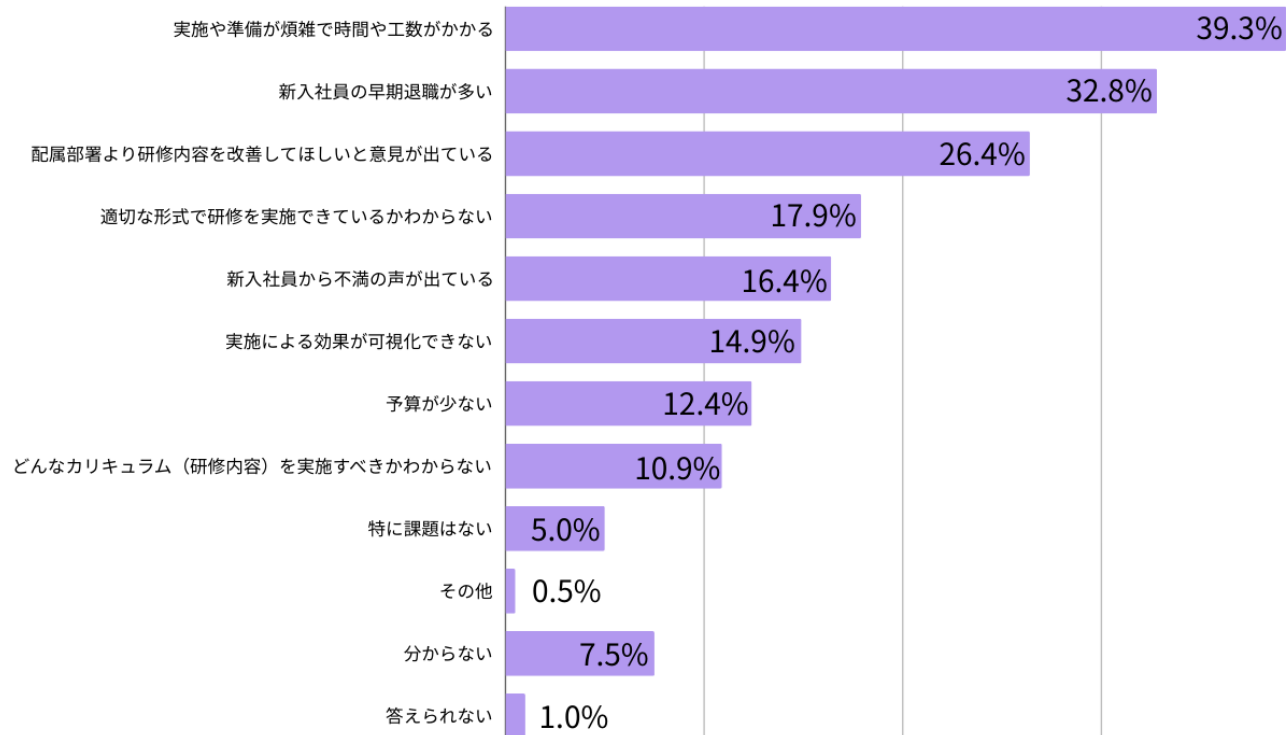
(前問で回答した) 新入社員研修の目的を達成できていると感じるか



- 半数以上が「まあまあ達成できている」と回答しており、約7割の企業が研修に手ごたえを感じていることがわかります。
- 「達成できている」という回答が最も多かったのは「業務に必要な必要な知識・ハードスキルの習得」を最大の目標としていた企業で、約4割の企業が「達成できている」と回答しています。
- 「達成できていない」という回答が多かったのは、「ビジネスパーソンとして必要な知識・ソフトスキルの習得」「自社の社員としてのマインド獲得」を最大の目標としている企業です。ハードスキルと比較して能力習得の可視化が難しい部分のため、実感を得られていないということも考えられます。

複数回答式

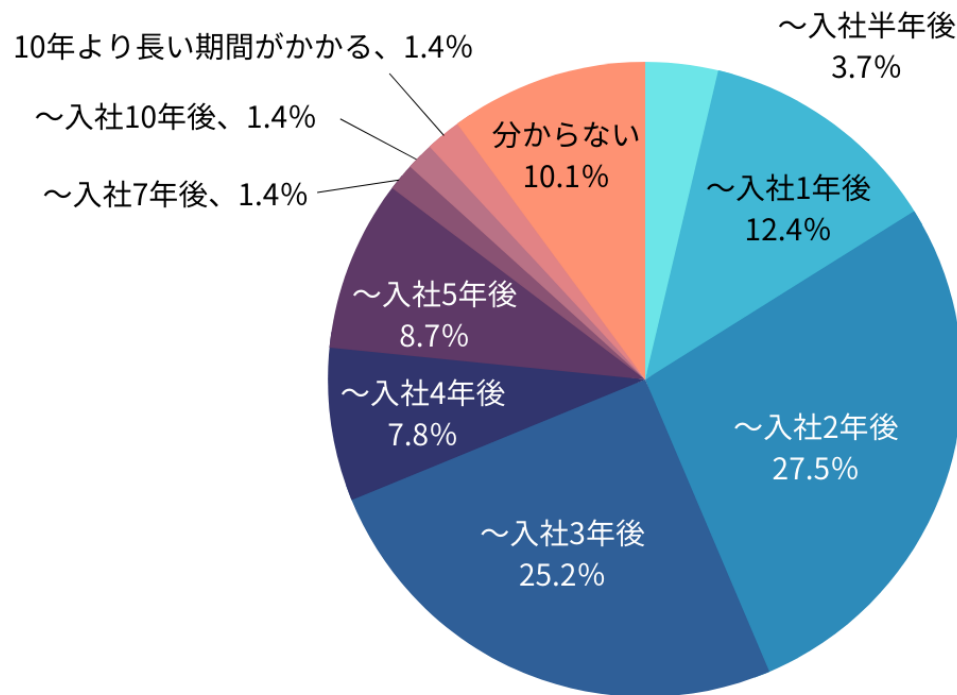
新入社員研修において課題に感じていること



- 最も多かったのは「実施や準備が煩雑で時間や工数がかかる」という回答で39.9%です。内定者研修の調査でも課題として多く挙がっており、研修実施全体の課題となっているようです。
- 新入社員研修で最も重視する目標を「ビジネスパーソンとして必要な知識・ソフトスキルの習得」と回答していた企業では、45.3%が「配属部署より研修内容を改善してほしいと意見が出ている」という課題を挙げていました。そういった企業では受講者からも「研修でもっと学びたかった」と回答が多い傾向にあったパソコンスキルなど、実務で活用するハードスキルの教育が不足している可能性も考えられます。
- 「ビジネスパーソンとして必要な知識・ソフトスキルの習得」「業務に必要な必要な知識・ハードスキルの習得」を最大の目標としていた企業では、「どんなカリキュラム（研修内容）を実施すべきかわからない」という回答もそれぞれ3割挙がっていました。

単一回答式

入社後の社員はどれくらいの期間で「一人前の社会人」になると思うか

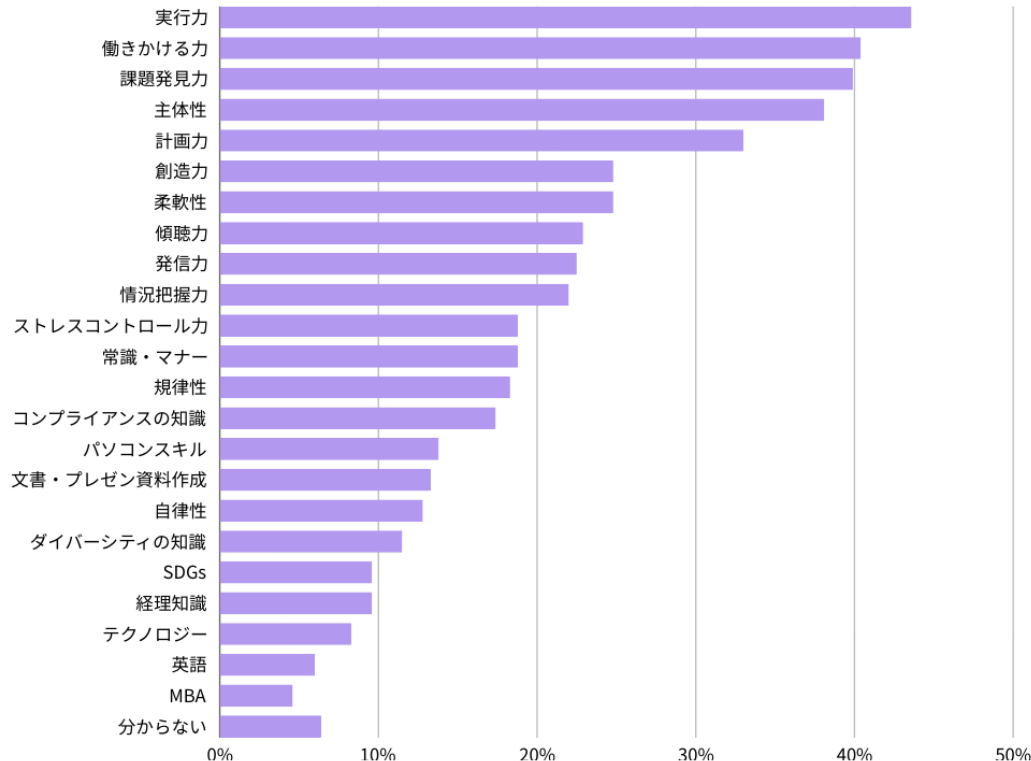


新入社員研修終了後にも社員の教育は続くものです。そんな中で、入社後どれくらいの期間で社員が一人前になると思うかを伺いました。

- 最も多かった回答は「～入社2年後」で27.5%、次に「～入社3年後」で25.2%となりました。半数以上が入社後2,3年ほどで一人前の社会人になると思う、と回答しています。業務も身につく、主体的に行動できるようになるまではこのくらいの経験が必要になると感じられているのかもしれない。
- 年数が増えるごとに割合が減少しますが、「～入社5年後」との回答も8.7%ありました。また、「10年より長い期間がかかる」という回答も低い割合ながら挙がっています。

複数回答式

ビジネス基礎力として、「一人前の社会人」に身につけていてほしいと思う知識・スキル



「一人前の社会人」が身につけていてほしいと思う知識・スキルも伺いました。これができれば一人前の社会人である、と考えられている部分ともいえます。

- 「実行力（43.6%）」「働きかける力（40.4%）」「主体性（38.1%）」といった、自律性や自ら行動する力を求める回答が高い割合となりました。自律型人材の育成が以前より注目されていますが、人事担当者にも自律的に動ける社員が「一人前の社会人」であると考えられる方が多いようです。
- パソコンスキルや経理知識などのハードスキルを求める割合は低く、全体的にソフトスキルが上位となっています。「一人前の社会人」の定義として、その資質を見ている場合が多いことが分かります。

新入社員研修に活かせる！ ライトワークスのeラーニング

ライトワークスの新入社員研修向けeラーニングコース



最適の教材をコース化してお届け

新入社員研修に適した教材をコースでご提供します。20年以上にわたりeラーニングで人材開発を支援してきたライトワークスが「新入社員に学んでほしい」と考える教育内容をまとめてお届け。研修内容を考える手間がありません。



効果的に学べる教材でエンゲージメント向上も期待できる

eラーニング教材はスマホ対応&2～5分程度のコンテンツで構成されているので、受講者自身のペースで社会人に求められるスキルを身につけられます。



少ないリソース&コストでも導入しやすい

受講者の登録や教材の配信など、すべてお任せでOK。eラーニングコースは～100名までの利用なら一律30万円（弊社eラーニングシステムをご使用の場合は要別途使用料）とコストも抑えられます。

ニーズに合わせたサービスもご用意！

1,000以上のコンテンツが学び放題！

eラーニング受け放題サービス



まなびプレミアム

自社オリジナルeラーニング教材を作れる

eラーニング教材制作サービス

ビジネスパーソンなら知っておきたい「ビジネス基礎力」養成コース plus+

若手社員が仕事に対して不安を抱く理由の一つとして、スキル不足が挙げられます。自身のスキルに自信をもてないため「自分のビジネスマナーは正しいのだろうか」「目標の達成方法がわからない」などの課題や不安に直面してしまうのです。

本コースでは、そんな若手社員が抱えがちな課題に合わせたeラーニングコンテンツを網羅しています。業務で求められるスキルを学べるカリキュラムから、ビジネスの基礎力をつけることを目指します。内定者/新入社員のうちに基礎を固めることで、配属後のスムーズな業務理解や将来の能力開発の土台づくりにもつながります。



コース内容		
教材名	概要	標準学習時間
タイムマネジメント	タイムマネジメントの重要性を理解し、自分のキャパシティの範囲内で仕事をコントロールする方法を身に付けることができます。	30分
チームワーク	チームワークの重要性を理解し、共通の目標に向かってメンバーと協力していく方法を身に付けることができます。	30分
目標管理	目標管理の重要性を理解し、常に目標をもって仕事に取り組む方法を身に付けることができます。	30分
ビジネスマナー	ビジネスマナーの重要性を理解するとともに、基本的なビジネスマナー実践の方法を身に付けることができます。	30分
ビジネス文書	ビジネス文書の重要性を理解するとともに、ビジネス文書の作成方法を身に付けることができます。	30分
品質管理入門	品質の定義、品質管理の意義と重要性、品質管理の方法といった品質管理の基本的な考え方について学習します。	30分
30分でわかる！テレワークの基本	テレワークとは何かを理解し、テレワークを適切に実施するための各種知識を習得します。	30分



フレッシューズ「社会人基礎力」養成コース

新入社員が働く上で大切にしたいことに「周囲との良好な関係」があり、身につけたい力として「コミュニケーション力」をあげる人が多いです。どんな相手とも良好な人間関係を築き、スムーズなコミュニケーションが取れるようになるには会話が欠かせません。

さまざまな相手とコミュニケーションをとるために、一般常識をはじめとする、政治・経済、社会、文化・スポーツの基本的な知識を持つことは、社会人として必要不可欠です。本コースでは、社会人として最低限知っておきたい「一般常識」「政治・経済」「歴史」「文化」「時事問題」などについてゲーム・スタイル・ラーニングで学ぶことができます。



コース内容		
教材名	概要	標準学習時間
クイズで学ぶ「一般常識」	一般常識についてクイズ形式で学び、社会人としてのビジネス基礎力を強化することができます。	30分
クイズで学ぶ「政治・経済のキホン」	政治・経済の基本についてクイズ形式で学び、社会人としてのビジネス基礎力を強化することができます。	30分
クイズで学ぶ「社会のキホン」	社会の基本についてクイズ形式で学び、社会人としてのビジネス基礎力を強化することができます。	30分
クイズで学ぶ「文化・スポーツのキホン」	社会の基本についてクイズ形式で学び、社会人としてのビジネス基礎力を強化することができます。	30分



ビジネスパーソンなら知っておきたい「コミュニケーション力」養成コース

人材不足に悩む企業にとって、若手社員の離職防止は喫緊の課題です。中小企業庁のデータによると、若手社員の離職理由の第一位は「人間関係への不満」で、全体の27%を占めています。学生時代とは質の違う、様々な利害が交錯する複雑な関係の中でうまく立ち回るには、ビジネス用のコミュニケーションのトレーニングが欠かせません。

このコースでは、3つのeラーニングを通じ、若手の業務推進に必要なレベルのコミュニケーション力を鍛えます。社内の人間関係だけでなく、顧客やパートナーと良好な関係を構築し、組織全体のパフォーマンスアップに貢献する体験は、大きな喜びと成長実感をもたらし、エンゲージメントの強化や離職防止につながっていきます。

コース内容		
教材名	概要	標準学習時間
ビジネスを円滑に進めるためのコミュニケーション 【1】基礎編【2】応用編	ビジネスにおいて、適切かつ効果的なコミュニケーションを行うための方法を身に付けることができます。	50分
自分も相手も大切にする「アサーティブコミュニケーション」	アサーションとは「自分も相手も大切にする自己表現の方法」です。本教材を通じて、若手社員が直面しがちなコミュニケーションシーンの確認と、そのシーンに関連したクイズの実施を通じてアサーションについて学び、上司・同僚・顧客との最適なコミュニケーションの方法を身につけることができます。早期退職の防止にも役立つ教材です。	1時間 30分

知識習得の度合いをはかるオプション「コミュニケーションスキル診断」が付随したコースもご用意しております。教材受講の前後に受けることで、受講によってコミュニケーションに関する理解がどのように定着したか、知識の習得度を可視化することができます。



ビジネスパーソンなら知っておきたい「問題発見・問題解決力」養成コース

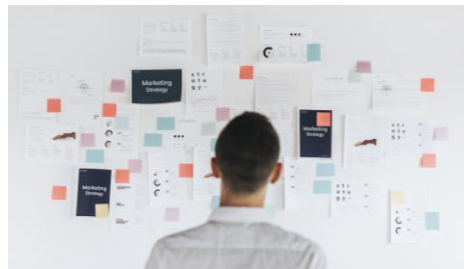
近年は予測困難で複雑・曖昧な時代、いわゆるVUCA時代と呼ばれる社会です。ますます物事の予測は困難になり、ビジネスも複雑化しているなか、過去の事例を基に問題に取り組む従来のやり方は通用しなくなってきています。

予測できない問題に対応する力を身につけるため、基本的な知識を学び、すぐに現場に活かすことが求められています。

本コースでは「問題発見の基本」「問題発見のスキル」を通して、論理的な思考を使って情報を処理し、真の問題を発見するスキルを身につけます。また、「問題解決の基本」で迅速な対応力を学ぶことができます。

コース内容		
教材名	概要	標準学習時間
問題発見の基礎	ビジネスにおける問題発見の重要性と基本的な知識を学習します。	30分
問題発見のスキル	ビジネスに役立つ基礎的な問題発見の手法をケースを交えて学習します。	30分
問題解決の基本	ビジネスにおける問題解決の基礎知識と代表的な手法やフレームワークをケースを交えて学習します。	30分

知識習得の度合いをはかる**オプション「問題発見・問題解決 スキル診断」**が付随したコースもご用意しております。教材受講の前後に受けることで、受講によって問題発見・問題解決に関する理解がどのように定着したか、知識の習得度を可視化することができます。



ビジネスパーソンなら知っておきたい「プレゼンテーション力」養成コース

ビジネスにおいてプレゼンテーションとは、契約・商談に繋がる大切な場面です。今後のビジネスにつながるプレゼンテーションをするには、ただ情報をまとめて発表するのではなく、「相手の立場に立った提案ができる」「相手の行動を促す提案ができる」などのスキルが求められます。

本コースでは、プレゼンテーションの基本、資料作成のポイント、実施のポイントを学び、わかりやすく伝えることや相手の立場に立った提案などをバランスよく身につけます。また、プレゼンテーションには欠かせないツールであるPowerPointのスキルをクイズ形式で楽しく学ぶことができます。



コース内容		
教材名	概要	標準学習時間
相手の心を動かす プレゼンテーション1 プレゼンテーションの基本	セールス初心者を対象として、プレゼンテーションの目的や求められるスキルについて解説します。	10分
相手の心を動かす プレゼンテーション2 プレゼンテーション資料の形成	プレゼンテーション資料・スライドの基本構成やテンプレートの活用など、プレゼンテーション資料の基礎を解説します。	15分
相手の心を動かす プレゼンテーション3 プレゼンテーション資料作成のポイント	知識のギャップへの配慮、ピラミッドストラクチャでの構成など、プレゼンテーション資料作成の際に気をつけたいポイントを解説します。	15分
相手の心を動かす プレゼンテーション4 プレゼンテーション実施のポイント	プレゼンテーションの作法や質疑応答のコントロールなど、効果的なプレゼンテーション実施のためのポイントを解説します。	15分
プレゼン資料作成術 ～PowerPointを活用～	プレゼンの目的を達成するために必要な資料作成のコツとポイントを習得することができます。	1時間



Microsoft Officeを極める！

「Microsoft Office2019 Word」スキルアップコース

Wordでの文書作成は、社内で使いやすくフォーム化され、必要に応じて個人が操作・使用していくことが考えられますが、Wordの操作方法に対する理解が不十分な場合、整えられた文書を崩してしまうことも考えられます。このようなことが繰り返されると大幅な作業時間のロスに繋がりがねません。きれいな文書を作るだけでなく、お互いの仕事を大切にするために皆が同等レベルの知識とスキルを持つ必要があります。

本eラーニングコースでは、Wordの基本操作から、表・グラフの挿入など用途に合わせた文書の作成方法を身に付けることができます。また、より深い知識として、図表の挿入や複数で作業する場合に便利なコメント機能、目次やレイアウト機能、さらにはオンライン上で文書作成できるWord Onlineなどの便利機能までを網羅しています。

コース内容		
教材名	概要	標準学習時間
Microsoft Word 2019 エントリー	本教材は、Microsoft Word 2019について、入門的な知識・操作方法を習得することを目的としています。	2時間
Microsoft Word 2019 ベーシック	本教材は、Microsoft Word 2019について、標準的な知識・操作方法を習得することを目的としています。	2時間
Microsoft Word 2019 アドバンス	本教材は、Microsoft Word 2019について、発展的な知識・操作方法を習得することを目的としています。	2時間



Microsoft Officeを極める！

「Microsoft Office2019 Excel」 スキルアップコース

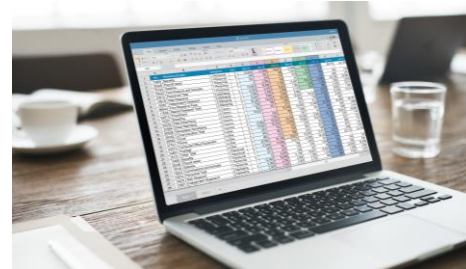
Excelは使い方や機能が多く、汎用性の高い便利なツールです。基礎から応用までのスキルをしっかりと学ぶことで、生産性向上のために大切な「業務標準化」を推進することができます。

本eラーニングコースでは、初心者向けの基礎的な知識・操作から応用的な操作方法までを網羅的に学習します。

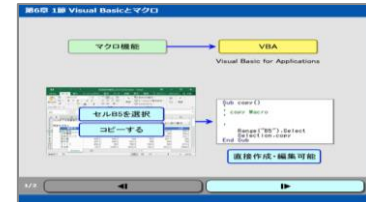
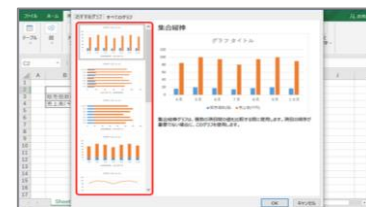
具体的にはセルの入力方法や塗りつぶし、印刷方法、大量のデータを扱う際の効率的な操作方法、データからグラフを作成する方法、関数（vlookupやrounddownなど）を使用した計算、編集がさまざまな条件でできるようになります。

その他、ピボットテーブルやマクロ機能などの便利機能を使った操作も学習します。

本コースを社内教育に取り入れることで、社内全体の作業効率向上を進めることができます。



コース内容		
教材名	概要	標準学習時間
Microsoft Excel 2019 エントリー	本教材は、Microsoft Excel 2019について、入門的な知識・操作方法を習得することを目的としています。	2時間
Microsoft Excel 2019 ベーシック	本教材は、Microsoft Excel 2019について、標準的な知識・操作方法を習得することを目的としています。	2時間
Microsoft Excel 2019 アドバンス	本教材は、Microsoft Excel 2019について、発展的な知識・操作方法を習得することを目的としています。	2時間



Microsoft Officeを極める！

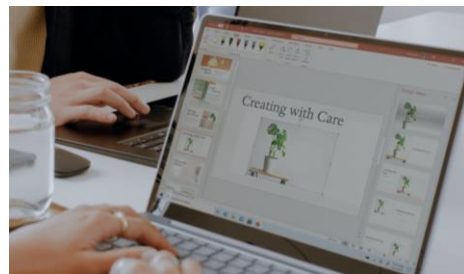
「Microsoft Office2019 PowerPoint」 スキルアップコース

PowerPointはテンプレートなどが多く用意されており、誰でも簡単に見やすい資料を作る事ができるアプリケーションです。しかし、現在はさまざまな情報が「読む」から「見る」に変化し、より分かりやすく目を引く資料が求められるようになってきました。そのため、魅力的な資料を作る為にはある程度の知識が求められます。

本eラーニングコースでは、基本的な使い方からより深い知識や効率的な操作方法までを学ぶことができます。

基本から実践まで幅広く操作スキルを習得することで、より魅力的で「伝わる」資料を作り、仕事を円滑に進めることができるようになります。

本コースを社内教育に取り入れることで、わかりやすくきれいな資料をスピーディに作成できる社員が増え作業の効率化と顧客満足の両方に繋げられることが期待できます。



コース内容		
教材名	概要	標準学習時間
Microsoft PowerPoint 2019 エントリー	本教材は、Microsoft PowerPoint 2019について、入門的な知識・操作方法を習得することを目的としています。	2時間
Microsoft PowerPoint 2019 ベーシック	本教材は、Microsoft PowerPoint 2019について、標準的な知識・操作方法を習得することを目的としています。	2時間
Microsoft PowerPoint 2019 アドバンス	本教材は、Microsoft PowerPoint 2019について、発展的な知識・操作方法を習得することを目的としています。	2時間



eラーニング受け放題サービス「まなびプレミアム」

1,000タイトル以上の豊富なeラーニングやコースラインナップと
使いやすいユーザーインターフェースで従業員の「自律学習」を促進する
eラーニング学び放題サービスです。



充実した教材ラインナップ

ビジネスマナーや論理的思考力などの内定者研修に活かせる教材をはじめ、コンプライアンスやハラスメント対策などすべての社会人に求められる知識を身につけられる教材を多数ご用意しています。



導入しやすい価格設定

1IDあたり月々74円〜と、導入しやすい価格設定を実現しました。初めてeラーニングを導入する際のエンターモデルとしても最適です。

100 IDの場合 1人あたり **800円/月**

500 IDの場合 1人あたり **640円/月**

1,000 IDの場合 1人あたり **450円/月**

10,000 IDの場合 1人あたり **74円/月**

自律学習を促進するオリジナルコンテンツ

「学習方法」や「学び方のヒント」に関するユニークな情報を手軽に吸収できるオリジナルコンテンツ
「Learning Hacker」もまなびプレミアム限定でご用意しています。自律的人材の育成にも活用できます。



まなびプレミアムについて詳しくはこちら：<https://content.lightworks.co.jp/mana-pre/>

料金

① コース

② まなびプレミアム®

概要

特定コース購入

対象者別や目的別に学びやすくまとめられたコースで提供。コンプライアンスやCSR等の全社教育から若手・中堅・管理職等の階層教育まで、研修の置き換えや企業内大学構築に導入可能です。

eラーニング受け放題

いつでもどこでも何度でも、学べる環境をすぐに提供。幅広いラインナップで、従業員の自律学習環境をすぐに用意することが可能です。

利用シーン

新入社員研修・内定者研修／管理職研修／DX研修／ダイバーシティ研修／ハラスメント研修／コンプライアンス研修／セキュリティ研修／パソコン研修など

自己啓発／自律学習の推進／オンライン学習コンテンツ基礎教材の調達など

費用（税別）

標準価格：¥300,000/コース/年

- ・ 100名まで。101～1,000名は60万円/コース
- ・ 1,001名～は別途見積りさせていただきます。
- ・ 別途システム利用料がかかります。

10,000IDの場合 ¥74/人/月

■IDごとの価格例

- ・ 100IDの場合：¥800/人/月
- ・ 500IDの場合：¥640/人/月
- ・ 1,000IDの場合：¥450/人/月

- ・ 1年契約～
- ・ ボリュームディスカウントあり
- ・ LMSご契約のお客様向け特別プランあり

備考

- ・ 一部標準価格以外のコースがございます。
- ・ 一部まなびプレミアム限定のコースがございます。

- ・ まなびプレミアム対象コースはカタログにてご確認ください

eラーニング教材制作サービス



7万円/本～
2ヵ月で10本納品

1時間の研修動画も
6分×10本のマイクロコンテンツで
手軽に学べる教材に

早期離職を防ぐために有効な手立てとして、自社の魅力や自信が働く職場、仕事についての知識を提供することが挙げられます。自社の魅力を知り、将来のキャリアについてイメージを膨らませることで定着を高める効果が期待できます。

ライトワークスでは、貴社オリジナル教材の受託制作も承ります。近年、eラーニングの主流になりつつあるマイクロコンテンツ（3分程度の短尺教材）を、1本7万円で制作可能です。

※マイクロラーニング：1回1～5分程度の短時間で学ぶ学習法。一つのテーマを短時間に細分化した動画教材「マイクロコンテンツ」で学ぶため、集中力を継続しやすい、好きな時に必要なだけ学習できる、などメリットが多く効果的な学習方法として注目されています。

POINT 1

豊富なオプション

POINT 2

企画からサポート

POINT 3

汎用コンテンツを
カスタマイズ可能

ご料金をご希望の内容に合わせてお見積りいたします。お気軽にお問い合わせください。

お問い合わせフォーム：<https://content.lightworks.co.jp/contact/>

ライトワークスについて

株式会社ライトワークスは、「ミライの『はたらく』を、明るくする」を理念に、eラーニングコンテンツや、LMS（学習管理システム）を提供し、企業の人材育成をサポートしています。

社名	株式会社ライトワークス
設立	2001年7月1日
上場市場	東京証券取引所グロース市場
所在地	〒102-0083 東京都千代田区麹町5-3-3 麹町KSスクエア
代表取締役	江口 夏郎
事業概要	次世代型学習管理・人財開発プラットフォーム、及び付帯するコンサルティングサービスの提供
従業員数	連結 約155名（2023年7月30日現在）
関係子会社	株式会社ライトエデュケーション 来宜信息科技有限公司（上海）有限公司
URL	https://www.lightworks.co.jp/

創業から20年目で**1,500社**が利用し、上場企業のうち売上TOP100社の**47%**に導入頂いています。

TOYOTA

三菱商事

SoftBank

Asahi

よるこほがつるく世界へ
KIRIN

AEON

JTB
感動のそばに、いつも。

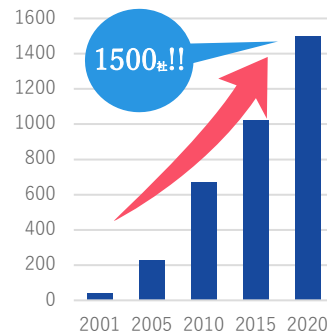
sojitz

ORIX

JR
JR東海

日鉄物産

LAWSON



製造業界、金融業界、総合商社、
製薬業界、官公庁・団体、他
各種業界でぞくぞく導入中



お問い合わせ <https://content.lightworks.co.jp/contact/>



03-5275-7030



lw-info@lightworks.co.jp